

令和7年版

消防年報



令和8年刊行

安房郡市消防本部

ま え が き

この年報は安房郡市の消防現況と、令和7年中における消防諸般の実情を収録したものであります。

この資料を一つの参考として広域消防行政の実態をご理解いただき、より一層のご支援ご協力を賜われれば幸いと存じます。

なお、消防統計的なものについては暦年、その他のものについては会計年度で、また消防状況の逐年傾向を知るために必要なものについては過去にさかのぼり収録したものであります。

令和8年5月

安房郡市消防本部

も く じ

総 務

1 圏内の状況	7
(1) 位 置	7
(2) 地 勢	7
2 市町別人口・世帯数・面積	7
3 広域消防の沿革	8
4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表	15
5 消防庁舎の状況	16
6 予算状況	17
(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(令和7年度当初)	17
(2) 常備消防予算	17
(3) 年度別常備消防予算に対する負担比較	17
7 安房郡市消防本部組織図	18
8 消防本部・消防署・分署等事務分掌	19
9 消防職員	22
(1) 階級別消防職員数	22
(2) 消防職員の年齢	22
(3) 消防職員の勤務年数	22
(4) 職員各種免許及び資格取得状況	23
(5) 学校教育	24

予 防

1 防火対象物	27
(1) 政令(別表第1)による市町別防火対象物数	27
(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)	28
ア 用 途 別	28
イ 市 町 別	28
(3) 消防用設備等設置状況	29
(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数	30
(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数	31
(6) 消防設備等の届出数(資料提出書含む)	32

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度	33
2 他機関からの照会及び各種証明件数	33
(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数	33
(2) 証明書等交付件数	33
3 危険物	34
(1) 市町別施設数	34
(2) 倍数別施設数	35
(3) 各種申請届出数	36
4 火災予防査察件数	37
5 火災統計	38
令和7年の火災の概要	38
(1) 市町別火災発生状況	39
(2) 月別火災発生状況	40
(3) 月別火災発生件数	41
(4) 火災種別件数の推移(過去5年間)	41
(5) 出火原因別件数	42
(6) 建物火災の出火原因別件数	42
(7) 主な出火原因の推移(過去5年間)	42
(8) 過去5年間の火災発生状況	43
(9) 建物火災用途別損害状況	44
(10) 時間別火災発生件数・損害額	45
(11) 曜日別火災発生件数	45
(12) 覚知方法別火災発生件数	46
(13) 初期消火器具使用状況	46
(14) 主な火災	46

警 防

1 救急	49
救急出動件数及び搬送人員数	49
令和7年救急概要	50
(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員数	51
(2) 月別救急出動件数	52
(3) 月別傷病程度別搬送人員数	53
(4) 年代別事故種別搬送人員数	54
(5) 時間帯別救急出動件数	55

(6) 曜日別救急出動件数	56
(7) 過去 10 年間の救急出動件数及び搬送人員	57
(8) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員数	58
(9) 救急隊員の行った応急処置状況	59
(10) 月別救急講習状況	60
2 救 助	61
(1) 市町別救助活動状況	61
(2) 過去 5 年間の救助活動状況	62
(3) 救助隊訓練状況	63
3 その他	64
(1) その他出動件数	64
(2) 市町別出動件数	65
(3) 月別出動件数	66
(4) 過去 5 年間の出動件数	67
(5) 過去 5 年間の事故種別 PA 連携及び救急支援件数	68

総

務

1 圏内の状況

(1) 位置

安房郡市は房総半島の最南端に位置し、東及び南は太平洋に面し、西は東京湾に臨み、北は富津市・君津市・夷隅郡市と接している。

(2) 地勢

地形は、概して山地が多く、北部の圏域境には、鋸山・富山・伊予ヶ岳・津森山・愛宕山・清澄山系等の郡峰が東西に走り、佐久間川・平久里川・長尾川・三原川・加茂川等は山岳の起伏する間を縫って東京湾や太平洋に注ぎ、海岸は屈曲が多く、港がいたるところにある。

更に緑豊かな丘陵と自然の景観に富んだ海岸線や歴史的な社寺等、観光資源に恵まれていることから南房総国定公園に指定されており、首都圏民レクリエーションの場として一層の飛躍が期待されている。



2 市町別人口・世帯数・面積

市町名	人口	世帯数	面積(km ²)
館山市	41,795	20,231	110.05
鴨川市	29,267	14,445	191.14
南房総市	31,785	14,317	229.55
鋸南町	6,007	2,865	45.17
合計	108,854	51,858	575.91

人口・世帯数: 令和8年4月1日現在

千葉県毎月常住人口調査月報

面積: 令和8年1月1日現在

国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調

3 広域消防の沿革

45. 9.10	安房郡市内1市11町1村で、安房郡市広域市町村圏事務組合の設立が許可される。
46.11. 1	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防の設立が許可される。
47. 4. 1	安房郡市消防本部として業務を開始し、1本部1署3分遣所、消防ポンプ自動車3台水槽付消防ポンプ自動車2台・化学車1台・可搬式ポンプ1台・救急車2台、星野清之助初代消防長以下職員89名で発足(新規採用者22名を除く職員、庁舎、機械器具等全て館山市消防本部から引き継ぐ。)
47. 4.15	圏域内全市町村が常備消防設置政令指定市町村となる。
47. 4.18	館山消防署鴨川救急隊を鴨川市役所庁舎内に開設し、職員6名と救急車1台を配置
47. 5.17	館山分遣所を廃止し、館山市浜田に館山消防署西岬分遣所を開設。職員8名と消防ポンプ自動車1台、救急車1台を配置
47. 6.20	圏域内全市町村が救急業務実施政令指定市町村となる。
47. 7. 1	館山消防署千倉救急隊を千倉町役場内に、同署鋸南救急隊を鋸南町役場建設駐屯地に開設。各隊職員6名と救急車各1台を配置
47. 9. 1	職員15名採用、実員103名となる。
48. 3. 9	鴨川・千倉・鋸南各救急隊に職員2名を増員し、水槽付消防ポンプ自動車各1台を配置
48. 3.31	消防波用無線設備開局(基地局4、移動局14、携帯局5)
48. 4. 1	職員14名採用、実員117名となる。
48. 4.23	鋸南町下佐久間に館山消防署鋸南分署を開設し、鋸南救急隊を移転
48. 5. 1	千倉町北朝夷に館山消防署千倉分署を開設し、千倉救急隊を移転
48. 6. 9	鴨川市横渚に鴨川消防署を開設し、鴨川救急隊を移転。黒川清喜署長以下職員15名を配置
48. 6.25	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
49. 3.25	消防指令装置を購入し、指令室を館山消防署内に開設。館山市内の119番集約化になる。
49. 4. 1	職員15名採用、実員133名となる。
49. 4.19	鴨川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置
49. 7.15	白浜町白浜に館山消防署白浜分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.10	和田町柴に館山消防署和田分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.19	天津小湊町内浦に鴨川消防署天津小湊分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49.12. 1	圏域内の119番が安房郡市消防本部指令室に集約化になる。
50. 3.28	富崎分遣所を廃止し、館山市犬石に館山消防署神戸分遣所を開設。職員6名と消防ポンプ自動車1台を配置
50. 4. 1	岩田実氏第2代消防長に就任。職員6名採用、実員138名となる。
51. 2. 6	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 2.10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 4. 1	黒川清喜氏第3代消防長に就任。職員13名採用、実員143名となる。

51. 5. 8	船形分遣所を廃止し、富浦町多田良に館山消防署富浦分遣所を開設。職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
52. 1.17	はしが付消防ポンプ自動車(30m級)を1台購入し、館山消防署に配置
52. 4. 1	理事会制を採用し理事会制の設置等組合格約の一部を改正。職員5名採用、実員147名となる。
52. 6. 1	消防本部の機構を改革し、総務・予防・警防の3課を置き、係を7係とした。
53. 4. 1	職員14名採用、実員163名となる。
53. 6. 3	丸山町珠師ヶ谷に館山消防署丸山分遣所を開設し、職員8名と消防ポンプ自動車1台を配置
54. 3.12	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署千倉分署に配置
54. 4. 1	職員6名採用、実員168名となる。
55. 3. 6	鴨川市金束に鴨川消防署長狭分遣所を開設し、職員10名と消防ポンプ自動車1台を配置
55. 3. 8	館山市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
55. 4. 1	職員6名採用、実員172名となる。
55.12. 2	救助工作車を1台購入し、館山消防署に配置
55.12.10	岡本茂氏第4代消防長に就任
56. 4. 1	職員7名採用、実員177名となる。
56.10. 1	宇佐見昇氏第5代消防長に就任
57. 4. 1	職員8名採用、実員182名となる。
58. 4. 1	職員7名採用、実員187名となる。
59. 2.29	警防課指令室に無線統制台を設置
59. 4. 1	職員5名採用、実員191名となる。
60. 2.22	警防課指令室に自動電話交換機を設置
60. 4. 1	鈴木良夫氏第6代消防長に就任。職員9名採用、実員195名となる。
60. 2.28	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
61. 4. 1	職員4名採用、実員195名となる。
61.10.28	査察車を1台購入し、予防課に配置
62. 4. 1	石井秀夫氏第7代消防長に就任。職員1名採用、実員195名となる。
62. 5.14	安房郡市危険物安全協会よりミニ広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
62.12.21	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置
63. 4. 1	職員4名採用、実員197名となる。
平成	
元. 4. 1	職員5名採用、実員200名となる。
元. 9.12	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
元.11.17	日本自動車工業会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
2. 4. 1	職員2名採用、実員200名となる。
2. 7.23	日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置(更新)
3. 3.17	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
3. 4. 1	鈴木拓男氏第8代消防長に就任。職員3名採用、実員202名となる。
4. 3.25	はしが付消防ポンプ自動車(38m級)を1台購入し、鴨川消防署に配置

4. 4. 1	職員5名採用、実員206名となる。
4.12.22	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
5. 4. 1	職員7名採用、実員212名となる。
5. 9.22	千葉県消防設備協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
5.10.18	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)町村長より、救急患者搬送収容における感謝状を贈呈される。
5.11.24	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)
6. 3.16	警防課指令室に救急波用無線設備を設置
6. 4. 1	職員14名採用、実員225名となる。「週休2日制」を導入
6. 9. 9	救急医療週間において、千葉県知事より多年の救急活動の功績に対し表彰を受ける。
6.12.19	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
7. 3. 8	警防課指令室に消防波用無線設備を設置(更新)
7. 4. 1	鈴木正弘氏第9代消防長に就任。職員18名採用、実員237名となる。
7. 5.25	安房郡市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
7. 6. 9	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)救急患者搬送収容が1,000件となり、東京都知事及び東京都島嶼町村会より感謝状を贈呈される。
7. 6.16	財団法人日本防火協会より安房郡市幼少年婦人防火委員会へ広報車1台の寄贈を受け、予防課に配置
8. 4. 1	庄司親雄氏第10代消防長に就任。職員18名採用、実員251名となる。
9. 1.15	鴨川消防署救助訓練塔を建設
9. 3.19	千葉市より起震車1台の寄贈を受け、警防課に配置
9. 3.31	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
9. 4. 1	職員3名採用、実員250名となる。
9.11.21	安房郡市消防本部に2名の救急救命士が誕生する。
10. 1. 1	鈴木輝男氏第11代消防長に就任
10. 1.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
10. 2. 1	救急救命士法に基づく指導医師を亀田総合病院と締結し、高規格救急車、救急救命士の運用を開始する。
10. 2. 1	館山消防署白浜分遣所に非常用救急車を配置
10. 3.31	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
10. 9. 1	職員2名採用、実員250名となる。
11. 2.26	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
11. 9.30	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
12. 4. 1	職員5名採用、実員250名となる。
13. 3. 3	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置(更新)
13. 4. 1	職員1名採用、実員250名となる。
14. 2.28	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、鴨川消防署に配置
14. 4. 1	加藤友信氏第12代消防長に就任。職員1名採用、実員248名となる。
14. 5.27	ミニ査察車を1台購入し、館山消防署に配置
14.12.18	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
15. 2.18	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)

15. 4. 1	大野孟氏第13代消防長に就任。職員14名採用、実員258名となる。
15.12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
15.12.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
16. 1. 1	富山町犬掛に館山消防署犬掛分遣所を開設し、職員10名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
16. 4. 1	職員5名採用、実員260名となる。緊急消防援助隊に救急部隊を登録する。
16. 7. 5	館山市新宿に館山消防署仮設救助訓練塔を建設
16.10.29	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
16.12.14	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
16.12.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
17. 2.25	指揮車を1台購入し、警防課に配置(更新)
17. 4. 1	石井浩氏第14代消防長に就任。職員6名採用、実員261名となる。緊急消防援助隊に消火部隊を登録する。
17.10.24	資機材搬送車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、警防課に配置
17.12.27	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
18. 4. 1	村杉俊雄氏第15代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
18.10. 5	高圧ガス(圧縮空気)製造施設を館山消防署犬掛分遣所に設置
18.12.13	ミニ広報車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 1.24	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 4. 1	職員5名採用、実員261名となる。
19.11. 6	消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
20. 2.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
20. 4. 1	土岐一義氏第16代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
20.11. 9	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(30m級・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
21. 4. 1	職員10名採用、実員259名となる。
22. 1.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
22.1.30	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
22. 4. 1	渡邊一男氏第17代消防長に就任。職員8名採用、実員259名となる。
22.11. 8	広報車を1台購入し、予防課に配置(更新)
23. 3. 5	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
23.3.22	東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊千葉県隊として、救急隊及び後方支援隊を福島県へ派遣する。
23. 4. 1	職員12名採用、実員260名となる。
24. 3. 9	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
24. 4. 1	土岐孝夫氏第18代消防長に就任。職員10名採用、実員260名となる。 館山市北条(安房南高跡地)に安房郡市消防本部・館山消防署合同庁舎を新築し、移転
24.12.5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
24.12.21	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)

25.2.19	ちば消防共同指令センターへ119番通報切替実施
25. 4. 1	末村幸次氏第19代消防長に就任。職員7名採用、実員258名となる。 20消防本部で構成する、ちば消防共同指令センター運用開始 職員4名を派遣する。 消防救急デジタル無線運用開始
25.11.28	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 鋸南分署に配置(更新)
26. 1. 23	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
26. 4. 1	職員18名採用、実員258名となる。
26.11.19	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
26.12. 5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
27. 3. 19	館山消防署仮設救助訓練塔を消防本部・館山消防署合同庁舎北側に移設
27.4. 1	深谷静夫氏第20代消防長に就任。職員12名採用、実員264名となる。 警防課に指揮隊を配置する。
27.6.24	連絡車を1台購入し、警防課に配置
28.3.22	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防 署に配置(更新)
28.4. 1	川上良之氏第21代消防長に就任。職員10名採用、実員263名となる。
28.7. 1	査察車を1台購入し、予防課に配置(更新)
29.3.14	館山消防署丸山分遣所と館山消防署和田分遣所を統合し、南房総市和田町小川に館山 消防署和田分署を開設。職員18名と水槽付ポンプ自動車1台、アステラス製薬株式会社 より寄贈を受けた高規格救急車を配置。
29.3.17	鴨川消防署の庁舎耐震補強・大規模改修工事完了。
29.4. 1	職員7名採用、実員264名となる。
29.4. 1	消防署の組織に関する規程の一部改正に伴い、館山消防署西岬分遣所を館山消防署 西岬分署に、館山消防署白浜分遣所を館山消防署白浜分署に改称する。
29.5.30	査察車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
29.12.12	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分署に配置(更新)
30.2.17	南房総市白浜町白浜(旧白浜休養村センター)に館山消防署白浜分署を新築し、移転
30.3.12	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署天津小湊分遣所に配置(更新)
30.4. 1	職員13名採用、実員271名となる。
30.4. 1	H30.3.31 に警防課指揮隊を廃止し、館山消防署・鴨川消防署に指揮隊配置
30.4. 1	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置
30.11.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
31.2.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
31.3. 8	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車を購入し鴨川消防署に配置(更新)
31.3.20	館山消防署鋸南分署改修工事完了
31.4. 1	石崎昌史氏第22代消防長に就任。職員15名採用、実員275名となる。

令和	
元.11.20	指揮車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
2.1.29	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
2.2.27	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
2.3.30	鴨川消防署長狭分遣所改修工事完了
2.4.1	佐久間初日氏第23代消防長に就任。職員12名採用、実員275名となる。
3.1.20	館山消防署富浦分遣所改修工事完了
3.1.30	救助工作車Ⅱ型(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
3.2.19	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
3.3.12	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
3.4.1	根本弘氏第24代消防長に就任。職員8名採用、実員274名となる。
3.4.19	鴨川市内浦に鴨川消防署 天津小湊分遣所を新設し、移転。
3.6.30	南房総市千倉町牧田に館山消防署 千倉分署を新設し、移転。
4.1.26	災害対応特殊救急自動車(高規格救急車、緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 西岬分署に配置。(更新)
4.2.28	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置。(更新)
4.4.1	職員4名採用、実員272名となる。
5.2.26	指揮車を1台購入し、館山消防署に配置。(更新)
5.4.1	笹子幸男氏第25代消防長に就任。職員13名採用、実員275名となる。
5.6.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署富浦分遣所に配置(更新)
6.2.28	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置。(更新)
6.3.11	安房郡市消防本部・館山消防署庁舎北側に進入路を新設。
6.3.17	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署和田分署に配置(更新)
6.4.1	須藤和英氏第26代消防長に就任。職員7名採用、実員273名となる。
6.4.1	館山消防署西岬分署と館山消防署神戸分遣所を統合し、館山市布沼に館山消防署神戸分署を開設。職員18名と水槽付消防ポンプ自動車1台、高規格救急車1台を配置。
6.7.25	連絡車を2台購入し、総務課及び鴨川消防署に各1台配置。
7.2.1	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分署に配置(更新)
7.3.7	救助工作車Ⅱ型を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
7.3.14	高規格救急車を1台購入し、和田分署に配置。(更新)
7.4.1	職員15名採用、実員270名となる。
7.4.1	館山消防署仮設訓練塔を消防本部・館山消防署合同庁舎西側に移設。
7.4.1	消防本部の組織に関する規則の一部改正に伴い、予防課に査察係を新設する。
7.4.1	消防署の組織に関する規程の一部改正に伴い、消防署予防係を調査係に変更する。

8. 2. 16	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置。(更新)
8. 2. 24	高規格救急車を1台購入し、千倉分署に配置。(更新)
8. 4. 1	消防本部の組織に関する規則及び消防署の組織に関する規程の一部改正に伴い「主幹」の補職を新設する。
8. 4. 1	職員定数条例の一部改正に伴い消防機関の職員定数300名となる。
8. 4. 1	職員12名採用、実員273名となる。

4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表



(令和8年4月1日現在)

区分		消防職員	消防ポンプ車	水槽付自動車	ポンプ付自動車	梯子付自動車	救助工作車	化学車	救急自動車	資機材搬送車	指揮車	査察車	連絡車	広報車	非常用消防車	非常用救急車	可搬動カプ		
消防本部	消防長	1																	
	次長	1																	
	総務課	5											3						
	予防課	13										2		1					
	警防課 (ちば消防共同指令センター派遣を含む)	15								1			1						
署・分署・分遣所	館山消防署	51	1	1	1	1	1	1			1			1	1	1	3		
	鋸南分署	18			1				1									1	
	千倉分署	18			1				1									1	
	神戸分署	18			1				1									1	
	白浜分署	18			1				1									1	
	和田分署	18			1				1									1	
	富浦分遣所	12			1													1	
	大掛分遣所	12			1													1	
	鴨川消防署	50	1	1	1	1			1		1		1	1				2	
	長狭分遣所	12			1														1
	天津小湊分遣所	11			1														1
合計	273	2	11	2	2	1	7	1	2	2	5	3	1	1			14		

暫定再任用短時間勤務職員(以下「再任用職員」という。) 8名除く。

5 消防庁舎の状況

(令和8年4月1日現在)

区分 名称	所在地	棟別	構造	階層	延面積 (㎡)	建築 年次
安房郡市消防本部 館山消防署	館山市北条686番地1	庁舎	鉄骨造	2階建	2558.17	H24
		駐輪場	軽量鉄骨造	平家建	19.76	
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.44	
鋸南分署	安房郡鋸南町下佐久間953番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	365.71	S48
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.23	H30
千倉分署	南房総市千倉町牧田446番地	庁舎	鉄骨造	平家建	317.76	R3
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R3
神戸分署	館山市布沼1346番地2	庁舎	鉄骨造	平家建	338.95	R6
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R6
白浜分署	南房総市白浜町白浜2951番地	庁舎	鉄骨造	平家建	315.88	H30
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	
和田分署	南房総市和田町小川711番地2	庁舎	鉄骨造	平家建	313.53	H29
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	
富浦分遣所	南房総市富浦町多田良1191番地	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	141.00	S51
犬掛分遣所	南房総市犬掛161番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	平家建	177.54	H15
		ボンベ 充填庫	コンクリートブロック造	平家建	13.00	H18
鴨川消防署	鴨川市横渚1393番地	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	554.18	S48
		車庫	鉄骨造スレート葺	平家建	153.55	S51
		倉庫	鉄骨造	平家建	22.75	H29
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.20	R6
長狭分遣所	鴨川市金束1番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	平家建	154.56	S55
天津小湊分遣所	鴨川市内浦352番地1	庁舎	鉄骨造	平家建	216.41	R3
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R3

6 予算状況

(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(令和8年度当初)

(単位千円)

市町別	一般会計 予算	前年度 比較%	消 防 費					消 防 費 の 占める割合%	
			常備消防費 負担金	前年度 比較%	非 常 備	前年度 比較%	合 計		
館 山 市	23,562,000	7.6	1,040,318	6.0	119,241	△ 8.6	1,159,559	4.3	4.9
鴨 川 市	18,206,000	2.5	844,062	5.7	64,591	△ 4.5	908,653	4.9	5.0
南 房 総 市	28,154,000	2.6	921,412	5.0	117,206	△ 0.4	1,038,618	4.4	3.7
鋸 南 町	5,037,267	8.9	212,189	5.4	95,893	111.6	308,082	24.9	6.1
合 計	74,959,267	4.5	3,017,981	5.6	396,931	9.9	3,414,912	6.1	4.6

(2) 常備消防予算

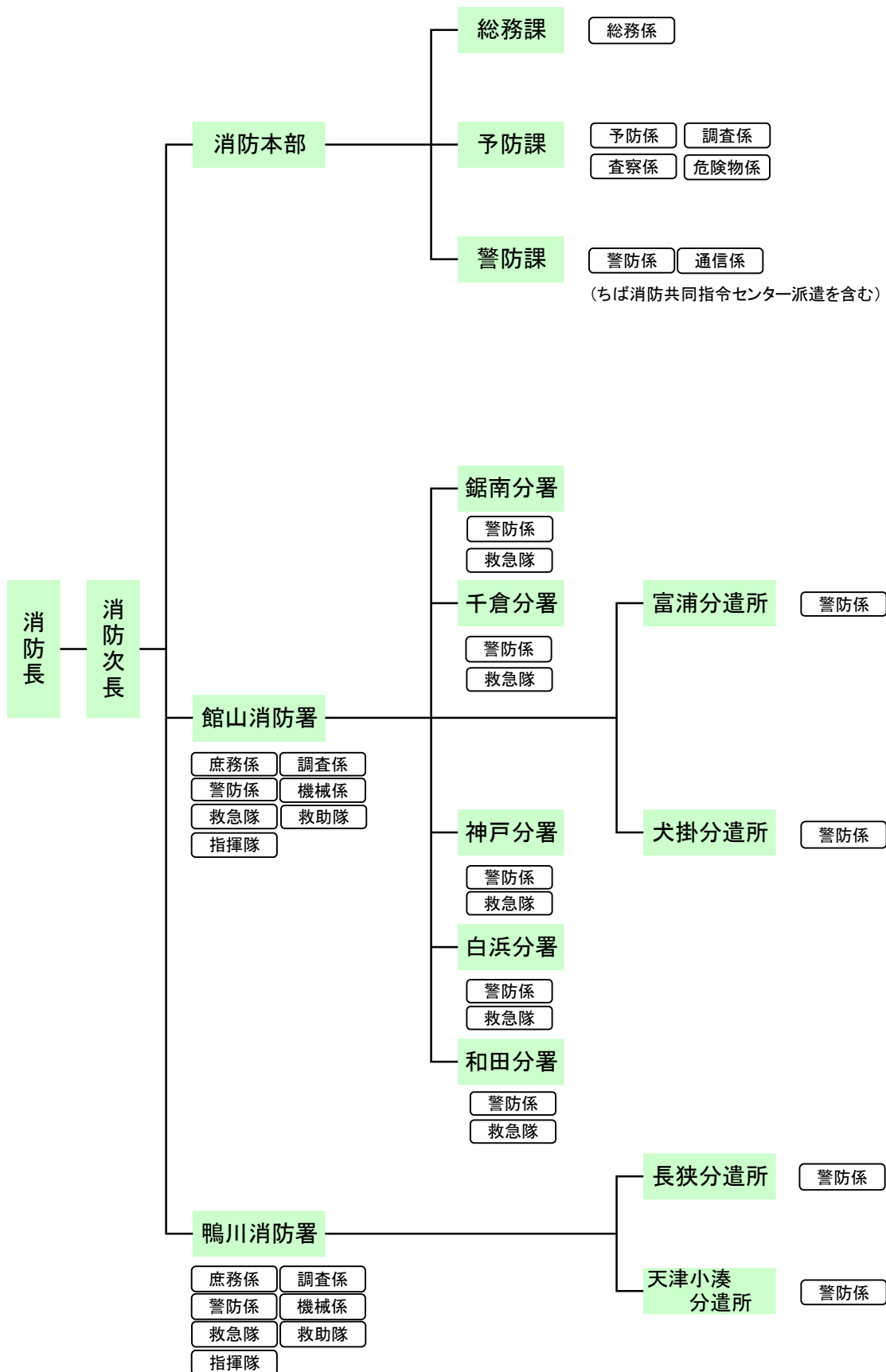
(単位千円)

区 分	年 度	令和7年度	令和8年度	伸率%
当 初 予 算 額		2,953,998	2,988,661	1.2
報 酬		480	480	0.0
給 料		1,033,392	1,079,489	4.5
職 員 手 当 等		763,744	808,762	5.9
共 済 費		383,846	407,418	6.1
報 償 費		482	406	△ 15.8
旅 費		2,053	2,710	32.0
交 際 費		40	50	25.0
需 用 費		89,350	140,766	57.5
役 務 費		8,959	11,195	25.0
委 託 料		25,644	30,920	20.6
使 用 料 ・ 賃 借 料		6,454	6,721	4.1
工 事 請 負 費		43,557	32,079	△ 26.4
原 材 料 費		90	100	11.1
公 有 財 産 購 入 費		0	0	0.0
備 品 購 入 費		203,084	172,518	△ 15.1
負 担 金 補 助 ・ 交 付 金		391,101	293,545	△ 24.9
公 課 費		1,722	1,502	△ 12.8
公 債		297,392	321,872	8.2
予 備 費		8,000	8,000	0.0

(3) 年度別常備消防予算に対する負担比較

年度	区分	常備消防予算(千円)	人口	世帯数	負 担	
					住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
令和 4年度		2,734,761	116,786	52,317	23,418	52,273
令和 5年度		3,170,730	114,967	52,401	27,579	60,509
令和 6年度		3,139,731	112,898	52,238	27,810	60,104
令和 7年度		2,953,998	110,913	52,081	26,633	56,719
令和 8年度		2,988,661	108,854	51,858	27,456	57,632

7 安房郡市消防本部組織図



8 消防本部・消防署・分署等事務分掌

《消防本部事務分掌》

総務課

総務係

- 1 消防行政の諸企画、立案及び総合調整並びに庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の收受、発送及び保存に関する事。
- 4 組織及び制度に関する事。
- 5 職員の任免、給与、分限、懲戒、その他人事に関する事。
- 6 職員の福利厚生に関する事。
- 7 職員の服務規律に関する事。
- 8 消防予算、経理及び決算に関する事。
- 9 表彰及び褒賞に関する事。
- 10 給貸与品に関する事。
- 11 消防財産の維持管理に関する事。
- 12 職員の教育研修計画に関する事。
- 13 公務災害補償に関する事。
- 14 消防長会及び消防協会に関する事。
- 15 消防職員委員会に関する事。
- 16 職員の安全管理及び衛生管理に関する事。
- 17 消防広報に関する事。
- 18 他の課及び係に属さない事。

予防課

予防係

- 1 火災等の予防及び防火思想の普及啓蒙に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 5 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 6 予防統計及び予防情報に関する事。
- 7 その他予防業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物の規制に関する事。
- 2 危険物製造所等の災害予防に関する事。
- 3 液化石油ガス及び高圧ガス等に関する事。
- 4 危険物統計及び危険物情報に関する事。
- 5 危険物取扱者の育成指導に関する事。
- 6 意見書等の交付に関する事。
- 7 その他危険物に関する事。

調査係

- 1 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 2 火災統計及び火災情報に関する事。
- 3 罹災証明に関する事。
- 4 その他調査業務に関する事。

査察係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 特例認定に関する事。
- 3 違反防火対象物の処理に関する事。
- 4 防火管理等に関する事。
- 5 自衛消防等の育成指導に関する事。
- 6 その他査察業務に関する事。

警防課

警防係

- 1 水災害等の警戒及び防ぎよ等に関する事。
- 2 消防計画に関する事。
- 3 震災及びその他の災害対策に関する事。
- 4 消防の相互応援協定に関する事。
- 5 救急業務に関する事。
- 6 救助業務に関する事。
- 7 救急及び救助事故等の災害情報に関する事。
- 8 救急搬送証明に関する事。
- 9 救急及び救助事故等の統計に関する事。
- 10 消防訓練及び指導に関する事。
- 11 消防車両等の艤装及び仕様に関する事。
- 12 住宅造成事業に関する消防上の指導に関する事。
- 13 高圧ガス製造充填施設に関する事。
- 14 その他警防業務に関する事。

通信係

- 1 消防通信業務に関する事。
- 2 消防通信施設及び機器の維持管理に関する事。
- 3 火災、救急、救助及びその他の災害出動指令に関する事。
- 4 消防通信情報の収集及び伝達に関する事。
- 5 防災行政無線に関する事。
- 6 その他消防通信業務に関する事。

《消防署事務分掌》

消 防 署

庶 務 係

- 1 庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の収受、発送及び保存に関する事。
- 4 服務及び教養に関する事。
- 5 福利厚生に関する事。
- 6 公務災害補償に関する事。
- 7 消防庁舎及び庁用物品等の保守管理に関する事。
- 8 他の係に属さない事。

警 防 係

- 1 水火災等の警戒、防ぎよ及び鎮圧並びに災害情報の収集に関する事。
- 2 消防地理及び水利に関する事。
- 3 消防訓練及び指導に関する事。
- 4 消防通信の運用に関する事。
- 5 警防計画及び警防の対策に関する事。
- 6 その他警防の運用に関する事。

調 査 係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 3 防火訓練指導に関する事。
- 4 予防に関する届出のうち、別に定めるものの受処理に関する事。
- 5 その他調査業務に関する事。

機 械 係

- 1 消防機器及び消防装備の保守管理に関する事。
- 2 消防車両等の車検整備及び一般整備に関する事。
- 3 消防車両等の運用訓練及び技術指導に関する事。
- 4 その他消防機器及び資器材に関する事。

救 急 隊

- 1 救急隊の運用に関する事。
- 2 救急医療機関等の連絡調整に関する事。
- 3 救急応急処置の指導及び講習に関する事。
- 4 救急用機器及び資器材の保守管理に関する事。
- 5 救急訓練及び教育に関する事。
- 6 その他救急に関する事。

救 助 隊

- 1 救助隊の運用に関する事。
- 2 災害事故等の人命救助に関する事。
- 3 救助用機器及び資器材の保守管理に関する事。
- 4 救命索発射銃の保守管理及び保全に関する事。
- 5 救助訓練及び教育に関する事。
- 6 その他救助に関する事。

指 揮 隊

- 1 災害状況の把握及び分析に関する事。
- 2 活動方針に関する事。
- 3 出動隊の統制に関する事。
- 4 活動隊の安全管理に関する事。
- 5 災害現場広報に関する事。
- 6 その他指揮に関する事。

《分署等事務分掌》

分 署 等

- 1 庶務に関する事。
- 2 消防庁舎、消防用機械及び物品等の保守管理に関する事。
- 3 警防計画に関する事。
- 4 消防地理及び水利に関する事。
- 5 災害情報の収集に関する事。
- 6 消防訓練及び指導に関する事。
- 7 防火訓練指導に関する事。
- 8 火災原因及び損害調査に関する事。
- 9 救急隊の運用に関する事。
(救急隊配置の分署等)
- 10 予防に関する届出等のうち、別に定めるものの受処理に関する事
- 11 防火査察に関する事。
- 12 高圧ガス製造充填設備の取扱に関する事。
(犬掛分遣所)
- 13 その他消防署長が定める事項に関する事。

9 消防職員

(1) 階級別消防職員数

(令和8年4月1日現在)

階級 本部・署・所		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		消防長	1							
消防次長			1							1
消防総務課			1	1	1	1	1			5
消防予防課			1	1	2	5	4			13
消防警防課			1	2	6	5	1			15
署・分署・分遣所	館山消防署		1	4	7	10	18	8	3	51
	鋸南分署				3	4	4	3	4	18
	千倉分署				4	4	4	3	3	18
	神戸分署				2	4	5	4	3	18
	白浜分署				2	4	5	3	4	18
	和田分署				3	3	6		6	18
	富浦分遣所				1	4	1	1	5	12
	犬掛分遣所				1	4	1		6	12
	鴨川消防署		1	4	6	16	10	12	1	50
	長狭分遣所				1	3	1	2	5	12
天津小湊分遣所				1	4	1		5	11	
合計		1	6	12	40	71	62	36	45	273

※再任用職員8名を除く。

(2) 消防職員の年齢

(令和8年4月1日現在)

階級	年齢	18歳以上 20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上	計
	消防正監							1
消防監						1	5	6
消防司令長						4	8	12
消防司令					13	20	7	40
消防司令補				20	38	13		71
消防士長			9	49	4			62
消防副士長			34	2				36
消防士	17	28						45
合計	17	71	71	55	38	21		273

※再任用職員8名を除く。

(3) 消防職員の勤務年数

(令和8年4月1日現在)

階級	勤務年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	計
	消防正監									1
消防監								2	4	6
消防司令長								6	6	12
消防司令						3	3	26	8	40
消防司令補			6	18	22	7	18			71
消防士長			8	37	15	1	1			62
消防副士長	3	32	1							36
消防士	44	1								45
合計	47	41	44	33	26	10	53	19		273

※再任用職員8名を除く。

(4) 職員各種免許及び資格取得状況

(令和8年4月1日現在)

種 別	階 級		司 令 以上	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
車 両 船 舶 関 係	準中型自動車 7.5t未満 (普通免許8t限定含む)		7	3		1	14	25
	中型自動車 11t未満		1	6	18	24	7	56
	大型自動車		51	62	44	11	1	169
	大型特殊自動車		5	8	5		1	19
	ガソリンエンジン整備士							0
	シャーシ整備士							0
	小型船舶操縦士		16	8	9	1		34
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士							0
	第二級陸上特殊無線技士		15	2	2		1	20
	第三級陸上特殊無線技士		44	69	58	33	5	209
予 防 関 係	消防設備士 (甲種)		1	1	1			3
	消防設備士 (乙種)		2	3	4	1		10
	危険物取扱者 (乙種)		11	59	52	10	5	137
	予防技術資格者(防火査察)		6	7	7	1		21
	予防技術資格者(消防用設備等)		7	6	3			16
	予防技術資格者(危険物)		4	2	1			7
救 急 救 命 士	指導救命士		2	1				3
	救急救命士		12	23	12	2		49
	気管挿管認定救急救命士		11	11	2			24
	薬剤投与救急救命士		12	23	13	2		50
そ の 他	JPTECプロバイダー			11	27	12	3	53
	JPTECプレインストラクター				3	3		6
	JPTECインストラクター		1	5	3	1		10
	ガス溶接技能		7	6	5	2	1	21
	アーク溶接技能		4	6	6	2	1	19
	移動式クレーン		28	24	21	3		76
	玉掛技能資格者		27	26	20	5		78
	衛生管理者		5	2	1			8
	特定化学物質等作業主任者		4	4	4			12

※再任用職員 8名を除く。

(5) 学校教育

区 分		年 度	昭和47年度 ～令和2年 度まで	令 和 3年度	令 和 4年度	令 和 5年度	令 和 6年度	令 和 7年度	現員におけ る修了者数
消 防 大 学 校	幹 部 科	7		1	1	1			5
	上 級 幹 部 科	2							
	警 防 科	9							2
	予 防 科	5							1
	救 急 科	4							1
	救 助 科	3							1
	火 災 調 査 科	1		1				1	3
	火 災 調 査 講 習 会	11							
	危機管理・国民保護講習会	9							
	査察マネジメントコース	2							1
女性活躍推進コース			1					1	
千 葉 県 消 防 学 校	初 任 科	全職員対象		11	10	8	10	7	245
	特 殊 災 害 科	15		1	1	1	1	1	16
	警防科(警防課程含む)	22		1	1	1	1	1	7
	救 助 科	126		4	4	4	3	2	84
	予 防 査 察 科 (予防課程・査察課程含む)	37		1	1	2	1	2	24
	火 災 調 査 科	29		2	2	2	2	2	23
	危 険 物 科 (危険物課程含む)	7		1				1	4
	救急科(救急Ⅰ課程)	83							3
	救急科(救急Ⅱ課程)	68							3
	救急科(救急標準課程含む)	129		8	7	6	8	6	136
	初 級 幹 部 科	33							
	中 級 幹 部 科	29		1	1	1	1	1	8
	水 難 救 助 科	13							
	訓 練 指 導 科	93		2	2	2	2		29
	はしご自動車講習	48		2	2	1	1	1	33
	女性活躍推進研修						1	1	2
	航空特別応援研修						1	1	2
	気 管 挿 管 講 習	8							
	薬 剤 投 与 講 習	5							1
	気管挿管・薬剤投与講習	5							6
救急救命士処置範囲拡大 2行為追加講習	36							32	
指導救命士養成研修	1			1			1	2	
救 急 救 命 士 研 修	28		1	1	1	1	1	28	
薬剤投与追加講習(九州研修所)	6							4	
計				38	34	30	34	28	

※ 現員における修了者数はR8.4.1現在の数値
※再任用職員8名を除く。

予

防

1 防火対象物

(1) 政令（別表第1）による市町別防火対象物数

(令和8年3月31日現在)

		館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	3	3	2	0	8
	ロ	公会堂・集会場	36	32	42	8	118
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	0	2	0	0	2
	ロ	遊技場・ダンスホール	6	3	1	1	11
	ハ	性風俗関連施設	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	1	1	0	0	2
3	イ	待合・料理店	1	1	0	1	3
	ロ	飲食店	66	39	30	5	140
4		百貨店・マーケット	96	66	48	9	219
5	イ	旅館・ホテル	144	104	203	30	481
	ロ	共同住宅・寄宿舎	422	385	78	29	914
6	イ(1)	病院	3	4	0	0	7
	(2)	診療所	2	1	1	0	4
	(3)	(1)、(2)以外の診療所	7	10	8	1	26
	(4)	無床診療所、無床助産所	26	7	10	3	46
	ロ(1)	老人短期入所施設等	24	17	24	5	70
	(2)	救護施設	0	0	0	0	0
	(3)	乳児院	0	0	0	0	0
	(4)	障害児入所施設	0	0	0	0	0
	(5)	障害者支援施設等	6	3	2	0	11
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等	8	9	10	3	30
	(2)	更生施設	8	0	0	0	8
	(3)	保育所・児童養護施設等	20	9	12	6	47
	(4)	児童発達支援センター等	3	2	0	0	5
	(5)	身体障害者福祉センター等	29	2	17	0	48
ニ	幼稚園・特別支援学校	12	1	2	2	17	
7		小・中・高等学校	56	37	36	5	134
8		図書館・博物館	5	4	3	1	13
9	イ	蒸気・熱気浴場	0	0	0	1	1
	ロ	公衆浴場	1	1	0	0	2
10		停車場	1	0	0	0	1
11		神社・寺院・教会	38	49	32	13	132
12	イ	工場・作業場	216	100	198	35	549
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0	0	0	0
13	イ	自動車車庫・駐車場	30	9	13	3	55
	ロ	飛行機の格納庫	3	0	0	0	3
14		倉庫	203	110	144	35	492
15		前各項に該当しない事業場	305	142	289	39	775
16	イ	特定防火対象物が存する複合対象物	262	201	160	33	656
	ロ	16イ以外の複合対象物	133	127	82	21	363
17		文化財保護法によって認定された建造物	1	0	2	0	3
合 計			2177	1481	1449	289	5396

(2) 管轄内中高層建築物数 (4階以上)

ア 用途別

(令和8年3月31日現在)

区分	階数															合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	22階	33階		
公会堂等	1															1
飲食店等																0
百貨店等			1													1
旅館等	22	9	5	3	6	1	4									50
共同住宅等	31	12	3	2	1	2	3	2	3	3	11	3				76
病院等	6	4	3	1		1				1						16
老人短期入所施設等	7	1	1										1			10
老人デイサービスセンター等																0
小学校等	14	3														17
図書館等	2															2
工場・作業所等	1	1														2
駐車場・車庫	1															1
前各項に該当しない事業場	12	2	1	2												17
複合特定防火対象物	15	3							1	1	1				1	22
複合非特定防火対象物	4				2											6
合計	116	35	14	8	9	4	7	3	4	4	12	3	1	1	221	

イ 市町別

(令和8年3月31日現在)

市町	階数															合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	22階	33階		
館山市	53	14	6	3	2	1				1	1					81
鴨川市	41	19	7	3	3	3	3	2	2	2	5	3	1	1		95
南房総市	17	2	1	2	4		4	1	2	1	4					38
鋸南町	5										2					7
合計	116	35	14	8	9	4	7	3	4	4	12	3	1	1	221	

(3) 消防用設備等設置状況

(令和8年3月31日現在)

設 備 区 分	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コン セン ト	非 常 電 源
劇 場 等	2			1		6			5		2	7		1				4
公 会 堂 等	9					63	1		24	1	10	78						8
キ ャ バ レ ー 等																		
遊 技 場 等				1		8			4		1	10		1				1
性 風 俗 関 連 施 設 等																		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						2			1		2	2						
待 合 ・ 料 理 店 等						1					1	1						
飲 食 店 等	2					37			20	9	10	76						2
百 貨 店 等	11			7	4	111			28	3	7	136	2	5		1		19
旅 館 等	58	3	2	14	3	652	103	3	43	96	107	481	3			16		63
共 同 住 宅 等	6				1	46			9	14	16	17				14	9	12
病 院 等	11			11	1	55	16	1	6	1	17	61	1			5	1	19
老 人 短 期 入 所 施 設 等	4			53		57	2		2	1	20	57						32
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	4			1		91	10		9	5	11	117						5
幼 稚 園 等	6					13	2		2		4	13						8
小 学 校 等	51					73	1		11		21	21	1			1		49
図 書 館 等	1					5			1			2						1
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等									1			2						
公 衆 浴 場									1	1		4						
停 車 場 等																		
神 社 等	1					3			15	1	1							1
工 場 等	21	3	2		2	89			1	5		11						16
映 画 ス タ ジ オ 等																		
駐 車 場 等					3	5	1											1
飛 行 機 の 格 納 庫 等					3	3												3
倉 庫	7	1				36				2		13						2
前各項に該当しない 事業	21				1	65	3		43	3	13	68			1			30
複 合 特 定 防 火 対 象 物	27			5	4	163	13		27	11	40	220			1	3	3	32
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	2				1	10			2		3	10				1		3
文 化 財 保 護 法 建 造 物						4												
合 計	244	7	4	93	23	1598	152	4	255	153	286	1407	7	7	2	41	13	311

(自主設置は含まれていません。)

(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数

(令和7年度)

区 分 \ 市 町 別	館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町	合 計
劇 場 等					0
公 会 堂 等				1	1
キ ャ バ レ ー 等					0
遊 技 場 等					0
性 風 俗 関 連 施 設 等					0
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等					0
待 合 ・ 料 理 店 等					0
飲 食 店 等	7	4	5		16
百 貨 店 等	1	1		1	3
旅 館 等	9		6	2	17
共 同 住 宅 等	2	3	3		8
病 院 等	1				1
老 人 短 期 入 所 施 設 等					0
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等			1		1
幼 稚 園 等					0
小 学 校 等	1	1			2
図 書 館 等					0
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等					0
公 衆 浴 場					0
停 車 場 等					0
神 社 等					0
工 場 等	2	1			3
映 画 ス タ ジ オ 等					0
駐 車 場 等		2			2
飛 行 機 の 格 納 庫 等					0
倉 庫	11	2	3		16
前 各 項 に 該 当 し な い 場 所	10	12	9		31
複 合 特 定 防 火 対 象 物	1	1	4		6
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	2				2
文 化 財 保 護 法 建 造 物					0
専 用 住 宅	7	2	2	1	12
そ の 他	3	1	1		5
合 計	57	30	34	5	126

(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数

(令和7年度)

防火対象物使用開始届	174
防火・防災管理者選任(解任)届	208
消防計画作成(変更)届	248
管理権原者変更届出書	
消防用設備等点検結果報告書	1830
訓練通知書	1253
炉・かまど・ボイラー・乾燥設備設置届	60
火花を発生する設備設置届	
発電・変電・蓄電池設備設置届	56
ネオン管灯設備設置届	
少量危険物貯蔵取扱届	28
指定可燃物届	
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い開始届	32
水道断水届	12
催物開催届	
道路工事届	261
指定洞道等届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届	886
煙火打ち上げ・仕掛けの届	131
自衛消防組織設置(変更)届出書	7
露店等の開設届出書	207
火災予防上必要な業務に関する計画提出書	1

(6) 消防用設備等の届出数 (資料提出書含む)

(令和7年度)

設 備 区 分	工事整備対象設備等着工届出書 (資料提出書含む)																				
	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	パ ッ ケ ー ジ 型 備	自 動 消 火 器 設 備	パ ッ ケ ー ジ 型 備	消 火 設 備	
劇 場 等											2										
公 会 堂 等					2				1	1	11										1
キ ャ バ レ ー 等																					
遊 技 場 等											1										
性 風 俗 関 連 施 設 等																					
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																					
待 合 ・ 料 理 店 等																					
飲 食 店 等					3			1	1		7										
百 貨 店 等			2		2			1			11										
旅 館 等			2		89	11			3	3	91										
共 同 住 宅 等					3						6										
病 院 等					4	3					7										
老 人 短 期 入 所 施 設 等			1		1	10					15										
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等					23	2		1			15										
幼 稚 園 等											1										
小 学 校 等	1				2					1	11										
図 書 館 等																					
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																					
公 衆 浴 場					1						1										
停 車 場 等																					
神 社 等																					
工 場 等					5						6										1
映 画 ス タ ジ オ 等																					
駐 車 場 等					1																
飛 行 機 の 格 納 庫 等																					
倉 庫					1						5										1
前各項に該当しない 事業	1				6	1		3			17										
複 合 特 定 防 火 対 象 物	5				27	2	1			3	23										
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物					1						4										
文 化 財 保 護 法 建 造 物																					
合 計	7		5		171	29	1	6	5	8	234										3

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度

(令和8年3月31日現在)

区分	件数	防火対象物点検			防災管理点検		
		対象数	点検報告数	特例認定数	対象数	点検報告数	特例認定数
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	3	3	1		
	ロ	公会堂・集会場	11	11			
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ					
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	1	1		
	ハ	性風俗関連施設					
	ニ	カラオケボックス等	2	1			
3	イ	待合・料理店					
	ロ	飲食店					
4		百貨店・マーケット	27	22	2	1	1
5	イ	旅館・ホテル	36	25	3	1	1
6	イ	病院・診療所	7	5	1		
	ロ	老人短期入所施設等	1	1		1	1
	ハ	老人デイサービスセンター等	4	1			
	ニ	幼稚園・特別支援学校					
9	イ	蒸気・熱気浴場					
16	イ	複合特定防火対象物	43	23	3	6	5
合計			137	93	11	9	8

2 他機関からの照会及び各種証明件数

(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数

(令和7年度)

健康福祉センター	安房	
警察署	館山	
	鴨川	

(2) 証明書等交付件数

(令和7年度)

罹災証明書	47
液化石油ガス意見書	
修学旅行等宿泊施設の防火に関する意見書	7
防火管理者修了証明書	5
仮設興業意見書	
禁止行為の解除承認書	18
消防用設備等に関する証明書	
防災表示者認定申請書	
消防法令適合通知書	119

3 危険物

(1) 市町別施設数

(令和8年3月31日現在)

製造所等の別		市 町 名				
		館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町	合 計
製 造 所			2			2
貯 所	屋 内 貯 蔵 所	14	3	8		25
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	22	21	27	7	77
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	7	5	8	1	21
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	33	53	51	2	139
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		1			1
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	22	13	21	2	58
	屋 外 貯 蔵 所		1	2		3
	小 計	98	97	117	12	324
取 所	給 油 取 扱 所	34	28	26	6	94
	第 一 種 販 売 取 扱 所					0
	第 二 種 販 売 取 扱 所	2				2
	一 般 取 扱 所	25	28	35	3	91
	小 計	61	56	61	9	187
合 計		159	155	178	21	513

(2) 倍数別施設数

(令和8年3月31日現在)

製造所等の別		倍数								合計					
		五 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え 下	十 倍 を 超 え 下	五 十 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え 下	百 倍 以 下	百 倍 を 超 え 下	百 五 十 倍 以 下		百 五 十 倍 を 超 え 下	二 百 倍 以 下	二 百 倍 を 超 え 下	千 倍 以 下	千 倍 を 超 え 下
製造所						2									2
貯蔵所	屋内貯蔵所	20	4	1											25
	屋外タンク貯蔵所	15	10	28	18	1	1	2	2						77
	屋内タンク貯蔵所	15	5	1											21
	地下タンク貯蔵所	72	30	31	5	1									139
	簡易タンク貯蔵所	1													1
	移動タンク貯蔵所	51	4	2	1										58
	屋外貯蔵所	1	2												3
	小計	175	55	63	24	2	1	2	2						324
取扱所	給油取扱所	9	5	18	31	10	8	13							94
	第一種販売取扱所														
	第二種販売取扱所			2											2
	一般取扱所	39	23	22	4	1	1	1							91
	小計	48	28	42	35	11	9	14							187
合計		223	83	105	61	13	10	16	2						513

(3) 各種申請届出数

(令和7年度)

製造所等の別 区分		合計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所					
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
合計		191	3	62	4	16	4	28			9	1	126	69	1		56
許可	設置	2		1				1					1				1
	変更	22		6	1	3		2					16	7			9
	他許可行政庁 から転入	2		2							2						
完成検査	設置	3		1								1	2				2
	変更	20		4	1	1		2					16	6			10
	他許可行政庁 から転入																
廃止届出書		9		6			1	2			3		3	1	1		1
仮使用承認申請書		13		2		2							11	5			6
保安監督者選任解任届出書		15		6	1	4		1					9	6			3
予防規程認可申請書		20	2	2				2					16	9			7
品名・数量・倍数変更届出書		4		1							1		3				3
譲渡引渡届出書		1		1				1									
軽微な変更工事届出書		42	1	12	1			10			1		29	24			5
完成検査済証再交付		3		3		2	1										
その他の届出書		35		15		4	2	7			2		20	11			9

タンク検査	水張	合計	10K L 以下	10K L 超1000K L 以下	1000K L 超2000KL 以下
タンク検査	水圧	合計	600 L 以下	600 L 超10K L 以下	10K L 超20K L 以下
				3	

仮貯蔵承認申請書	3
仮取扱承認申請書	4

4 火災予防査察件数

(令和7年度)

区 分	件 数	区 分	件 数
劇 場 等	3	製 造 所	
公 会 堂 等	15		
キ ャ バ レ ー 等			
遊 技 場 等	2	貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所 1
性 風 俗 関 連 施 設 等			屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所 7
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1		屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所 2
待 合 ・ 料 理 店 等	1		地 下 タ ン ク 貯 蔵 所 12
飲 食 店 等	37		簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所
百 貨 店 等	19		移 動 タ ン ク 貯 蔵 所 56
旅 館 等	291		屋 外 貯 蔵 所 1
共 同 住 宅 等	22		
病 院 等	9		
老 人 短 期 入 所 施 設 等	10		
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	22		
幼 稚 園 等	2		
小 学 校 等			
図 書 館 等			
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等	1	取 扱 所	給 油 取 扱 所 18
公 衆 浴 場	8		販 売 取 扱 所
停 車 場 等			一 般 取 扱 所 20
神 社 等	17		
工 場 等	109		
映 画 ス タ ジ オ 等			
駐 車 場 等	10		
飛 行 機 の 格 納 庫 等			
倉 庫	94		
前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場	67		
複 合 特 定 防 火 対 象 物	90		
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	3		
文 化 財 保 護 法 建 造 物	1		
合 計	834	合 計	117

5 火災統計

令和7年の火災概要

1 火災発生件数は160件で前年比54件の増加

令和7年における当消防本部管内の総出火件数は160件で、前年と比べると54件の増加で、およそ2.2日に1件発生したことになります。

火災発生件数を火災種別ごとにみると、建物火災35件(+10件)^{*}、林野火災16件(+11件)^{*}、車両火災5件(+1件)^{*}、船舶火災1件(+1件)^{*}、航空機火災0件(±0件)^{*}、その他の火災103件(+31件)^{*}となっています。

建物火災35件のうち、住宅(一般住宅、共同住宅及び併用住宅)の火災は、19件で、約54.2%を占めています。

2 火災による死者は0人で前年比2人の減少、負傷者は21人で前年比8人の増加

火災による死者は0人(-2人)^{*}です。

火災による負傷者は21人(+8人)^{*}で、火災種別は建物火災5人、林野火災1人、車両火災1人、船舶火災1人、その他の火災13人となっています。

3 焼損棟数、罹災世帯数、焼損面積、損害額

焼損棟数は、43棟(+7棟)^{*}、罹災世帯数は、22世帯(+3世帯)^{*}と増加しています。

建物焼損床面積は、1,353平方メートル(-28平方メートル)^{*}で、建物火災1件当たり約39平方メートルを焼損したことになります。

建物焼損表面積は、100平方メートル(+41平方メートル)^{*}と増加しています。

林野の焼損面積は、79アール(+65アール)^{*}と増加しています。

総損害額は、5,972万6千円で、このうち建物火災による損害額は、5,599万円3千円^㉞を占め、建物火災1件当たりおよそ159万9千円の損害となっています。

4 出火原因の第1位は、「たき火」、続いて「放火・放火の疑い」

全火災件数160件を出火原因別に見ると、主な出火原因は、「たき火」91件(56.9%)、「放火・放火の疑い」13件(8.1%)、「火入れ」9件(5.6%)の順になっています。

^{*}カッコ内の±は、前年比を表わしています。

^㉞建物以外の損害も含みます。

(1) 市町別火災状況

(令和7年)

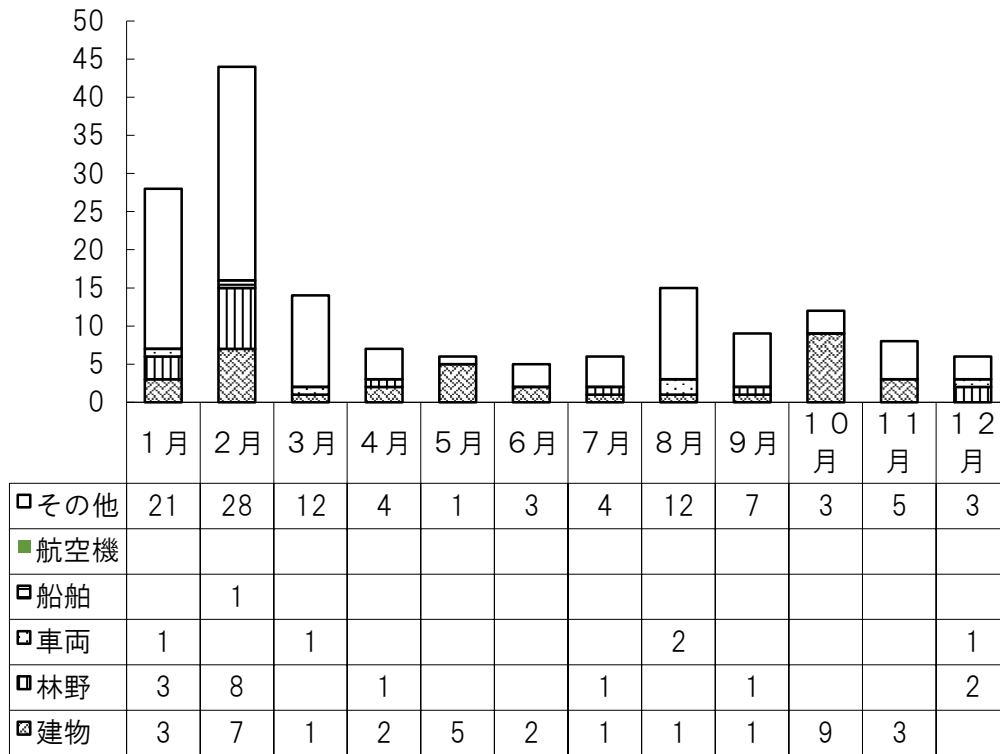
行：市町別 列：区分	出火件数							焼損棟数					焼損面積		死傷者数		り災世帯			り 災 者 数	損害見積額 (単位：千円)								
	計	建物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 m ²	林 野 a	死 者	傷 者	全 損	半 損	小 損		合 計	建物			林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他
																						小計	建物	収容物					
館山市	39	11	3	3	1		21	13	4	1	3	5	513	20	4	4	1	5	24	31,693	31,155	28,322	2,833	88	229				221
鴨川市	53	12	7	1			33	13	2	1	4	6	378	42	11	0	0	4	8	14,208	11,727	10,469	1,258	51	3				2,427
南房総市	56	8	6	1			41	10	2	1	3	4	375	17	6		1	3	7	8,710	8,009	7,427	582	48	100				553
鋸南町	12	4					8	7	2	1	3	1	187				1	3	10	5,115	5,102	4,474	628						13
合計	160	35	16	5	1		103	43	10	4	13	16	1,453	79	21	4	3	15	49	59,726	55,993	50,692	5,301	187	332				3,214

(2) 月別火災発生状況

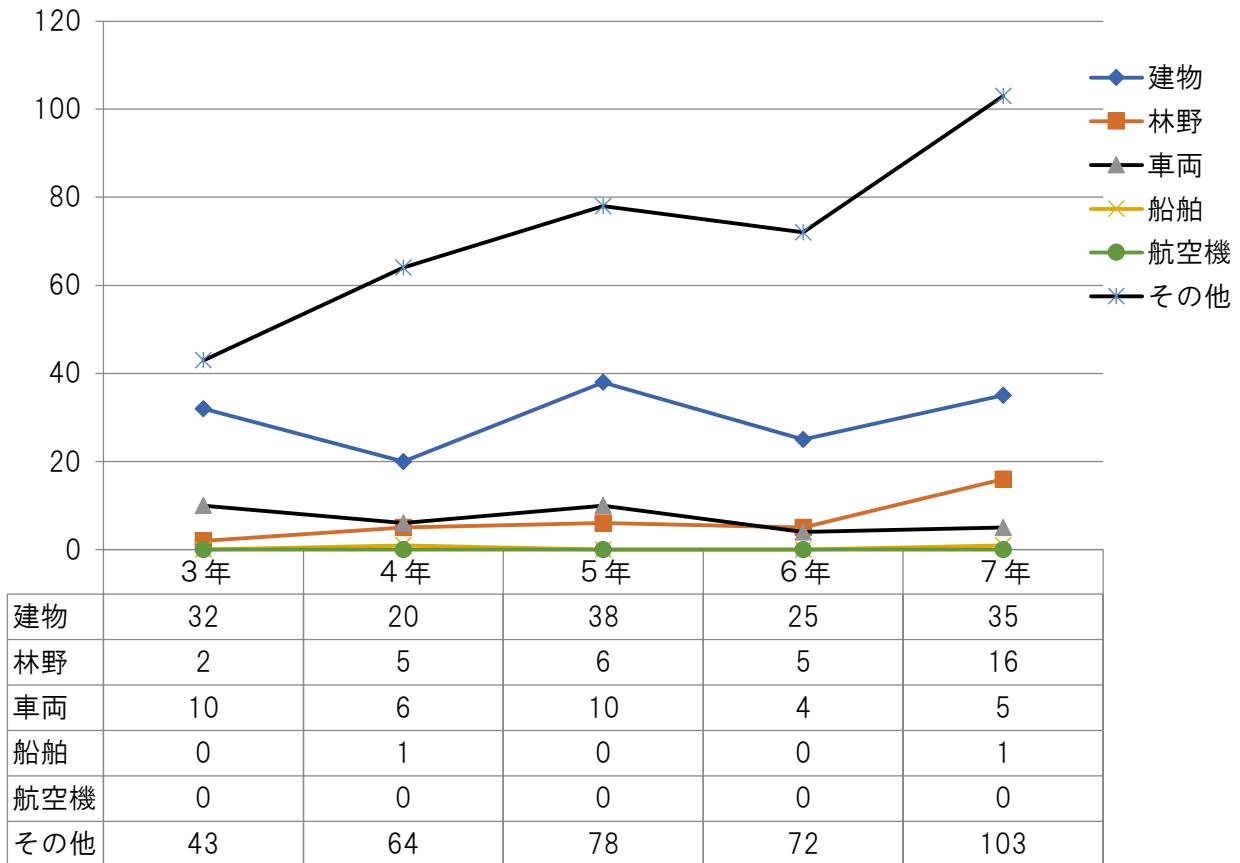
(令和7年)

区分 月別	出火件数							損害額 (単位：千円)	焼損棟数				り災世帯			焼損面積		死者			負傷者			
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	建物 m ²	林野 a	消防吏員	消防団員	その他の者	消防吏員	消防団員	その他の者	
1月	28	3	3	1			21	1,076	2		2			2	71	2								5
2月	44	7	8		1		28	7,228	3		3	4	1	5	453	44								5
3月	14	1		1			12	61			1			1	4									3
4月	7	2	1				4	8,412	1	2	2	1		1	190	1								1
5月	6	5					1	5,102		1	1	3		1	226									
6月	5	2					3	6,139		1	1			1	50									1
7月	6	1	1				4	16				1			1	8								
8月	15	1		2			12	431			1			1	18									1
9月	9	1	1				7	127				1												
10月	12	9					3	27,416	3		2	4	3	1	435									
11月	8	3					5	3,687	1			2		1	5								1	2
12月	6		2	1			3	31								24							1	1
合計	160	35	16	5	1		103	59,726	10	4	13	16	4	3	15	1,453	79						2	19

(3) 月別火災発生件数



(4) 火災種別件数の推移 (過去5年間)



(5) 出火原因別件数

令和7年 火災件数
160 件

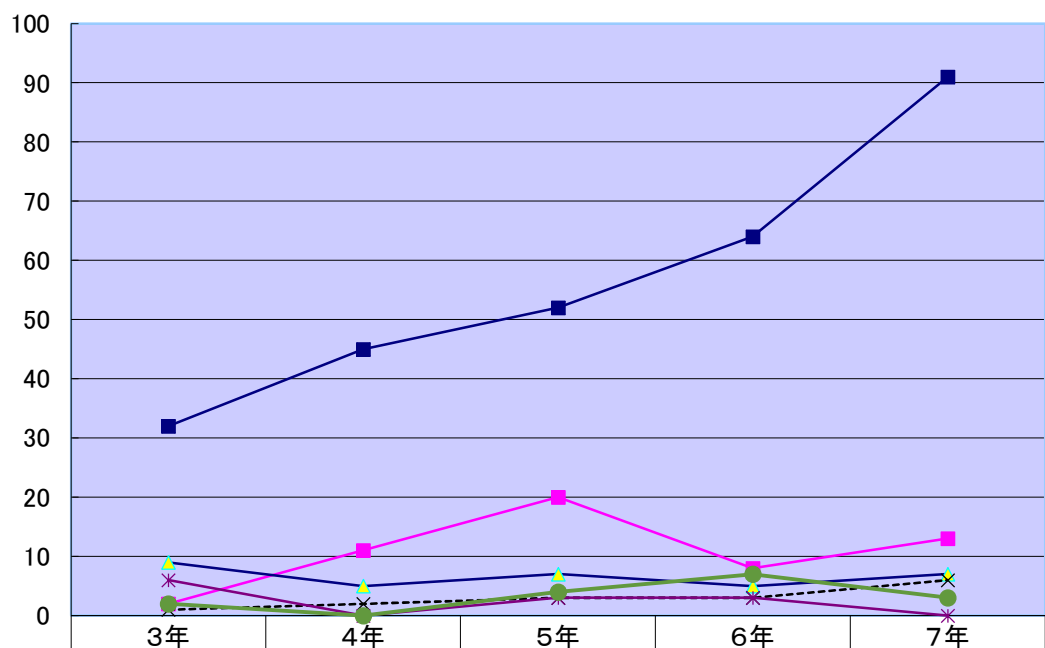
出火原因種別	件数	割合 (%)
たき火	91	56.9
放火・放火の疑い	13	8.1
火入れ	9	5.6
たばこ	7	4.4
こんろ	6	3.8
電灯・電話の配線	3	1.9
配線器具	3	1.9
焼却炉	2	1.3
排気管	2	1.3
風呂かまど	1	0.6
煙突・煙道	1	0.6
内燃機関	1	0.6
不明・調査中	5	3.1
その他	16	10.0

(6) 建物火災の出火原因別件数

令和7年 建物火災件数
35 件

出火原因種別	件数	割合 (%)
こんろ	6	17.1
たき火	4	11.4
放火・放火の疑い	4	11.4
配線器具	3	8.6
たばこ	2	5.7
電灯・電話の配線	2	5.7
風呂かまど	1	2.9
煙突・煙道	1	2.9
排気管	1	2.9
火入れ	1	2.9
不明・調査中	4	11.4
その他	6	17.1

(7) 主な出火原因の推移 (過去5年間)



■ たき火	32	45	52	64	91
■ 放火・放火の疑い	2	11	20	8	13
▲ たばこ	9	5	7	5	7
---×--- こんろ	1	2	3	3	6
* ストーブ	6	0	3	3	0
● 電灯・電話等の配線	2	0	4	7	3

(8) 過去5年間の火災発生状況

年 区分 市町	令和3年						令和4年						令和5年						令和6年						令和7年						7 年 出 火 率	5年間の計						年 平 均 件 数		
	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数															
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶 そ の 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 そ の 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 そ の 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 そ の 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 そ の 他	計		建 物	林 野	車 両	船 舶 そ の 他					
館山市	26	9	1	16	27,745	25	8	1	1	1	14	6,897	50	18	1	3	28	38,275	33	6	1	1	25	9,298	39	11	3	3	1	21	31,693	9.2	173	52	6	9	2	104	34.6	
鴨川市	21	8	4	9	9,927	31	5	2	24	41,042	32	8	1	3	20	22,214	35	9	1	2	23	27,820	53	12	7	1	33	14,208	17.8	172	42	9	12	109	34.4					
南房総市	36	14	2	3	17	85,270	34	6	3	3	22	44,182	46	12	4	1	29	27,699	35	8	3		24	19,955	56	8	6	1	41	8,710	17.2	207	48	18	8	133	41.4			
鋸南町	4	1	2	1	451	6	1	1		4	1,004	4		3	1	4,312	3	2	1			2,893	12	4			8	5,115	19.4	29	8	1	6	14	5.8					
合計	87	32	2	10	43	123,393	96	20	5	6	1	64	93,125	132	38	6	10	78	92,500	106	25	5	4	72	59,966	160	35	16	5	1	103	59,726	14.4	581	150	34	35	2	360	116.2

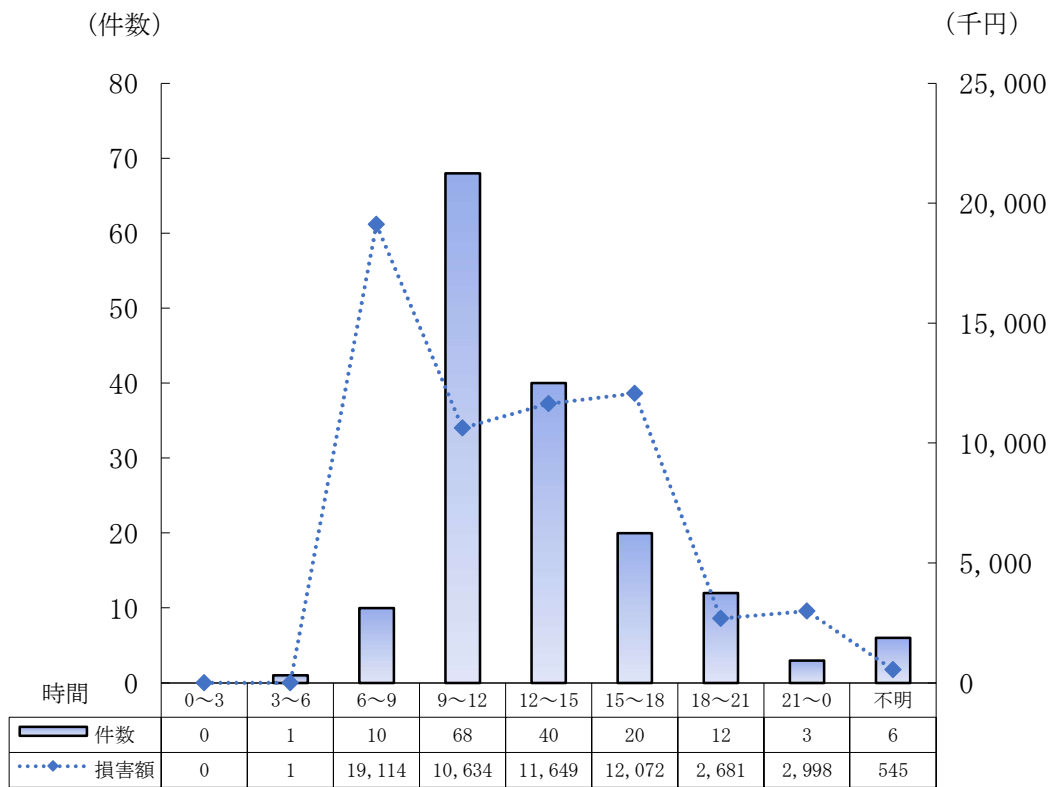
※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。
 ※過去5年間における航空機火災の発生はありません。

(9) 建物火災 用途別損害状況

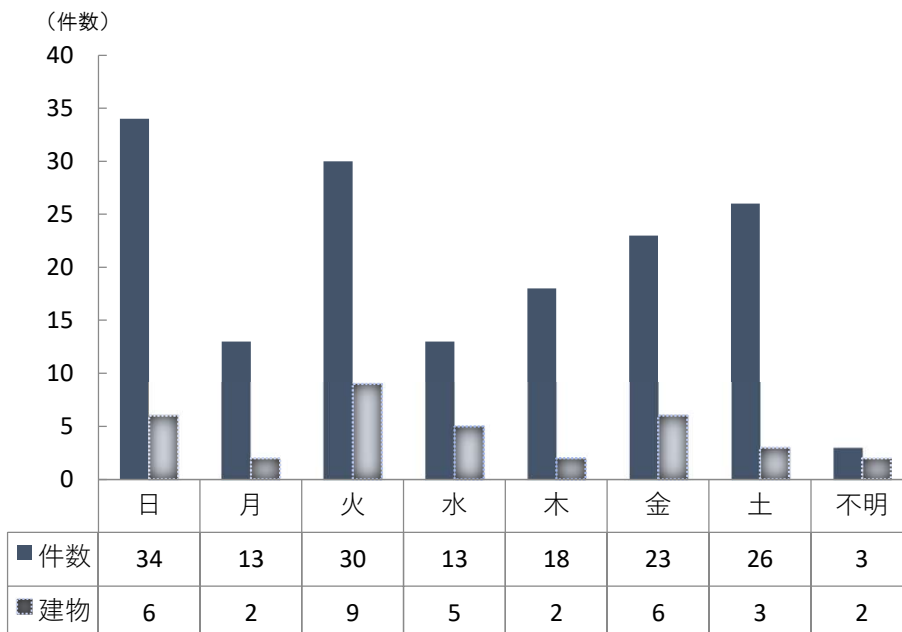
(令和7年)

区分 用途	出火件数	構成比	損 害 状 況		
			焼損床面積 m ²	焼損表面積 m ²	損害額 千円
一般住宅	15	42.9%	644	90	38,421
共同住宅	2	5.7%	24	4	1,221
飲食店	2	5.7%	0	0	12
物品販売 店舗等	1	2.9%	0	0	1
宿泊施設	2	5.7%	0	4	1,069
浴場	1	2.9%	5	0	439
工場・作 業場	3	8.6%	247	0	7,403
倉庫	5	14.3%	296	2	2,781
事務所	1	2.9%	0	0	32
サービス 業併用作 業場	2	5.7%	137	0	4,552
納屋	1	2.9%	0	0	61
計	35	100%	1,353	100	55,992

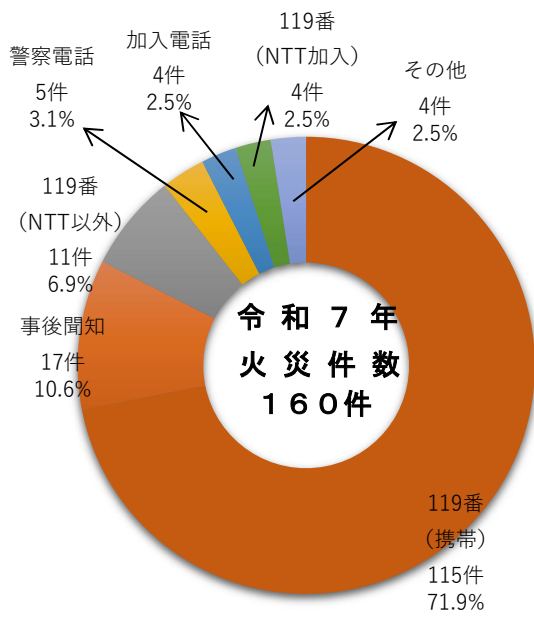
(10) 時間別火災発生件数・損害額



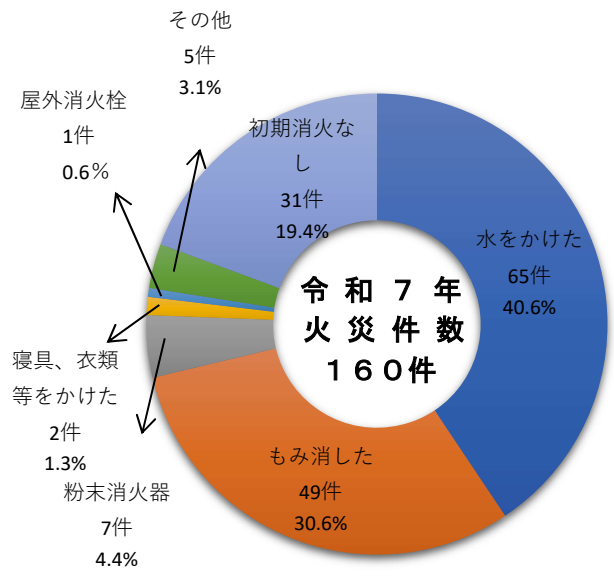
(11) 曜日別火災発生件数



(12) 覚知方法別火災発生件数



(13) 初期消火器具使用状況



(14) 主な火災

区分 火災種別	出火年月日	場 所	焼損面積(m ²) 損害額(千円)	摘 要
建 物	R7. 10. 29	館山市犬石172	185 11,464	1棟全焼

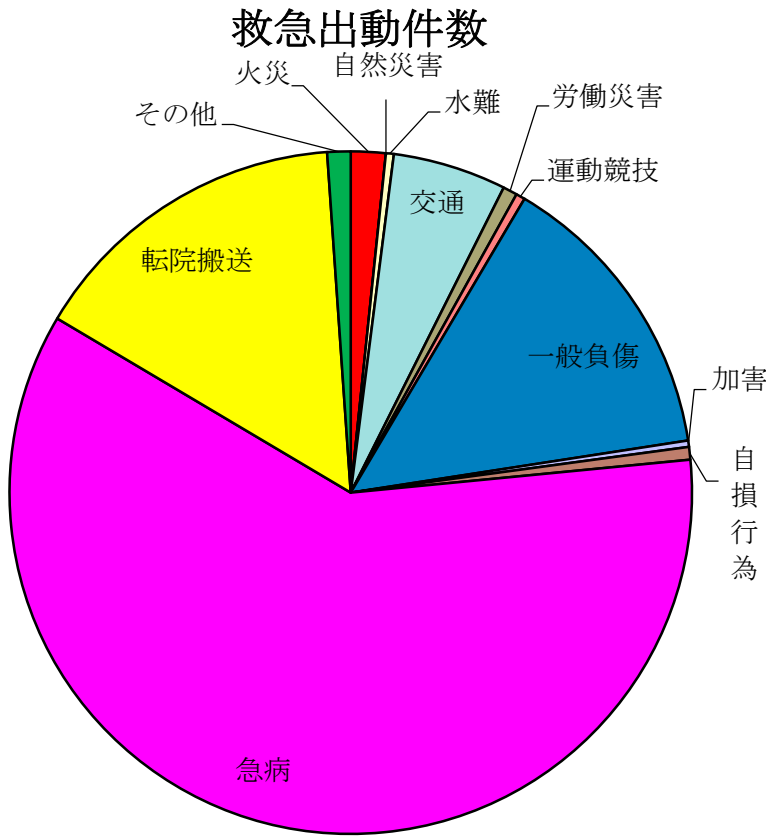
警

防

1 救急

救急出動件数及び搬送人員数

(令和7年)



火災	148	1.64%
自然災害	0	0.00%
水難	34	0.38%
交通	484	5.38%
労働災害	61	0.68%
運動競技	38	0.42%
一般負傷	1,265	14.05%
加害	28	0.31%
自損行為	54	0.60%
急病	5,407	60.06%
転院搬送	1,385	15.38%
その他	99	1.10%
合計	9,003 件	

区分 事故種別	出動件数	搬送人員数	搬送件数	不搬送件数	搬送人員数						
					男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
火災	148	8	8	140	6	2	0	0	5	3	0
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水難	34	15	15	19	11	4	1	6	7	1	0
交通	484	458	416	68	254	204	1	22	212	223	0
労働災害	61	59	58	3	54	5	1	5	36	17	0
運動競技	38	32	32	6	26	6	0	0	18	14	0
一般負傷	1,265	1,081	1,081	184	498	583	2	18	670	391	0
加害	28	21	21	7	15	6	0	0	9	12	0
自損行為	54	36	35	19	20	16	2	6	20	8	0
急病	5,407	4,546	4,534	873	2,444	2,102	18	370	3,217	941	0
転院搬送	1,385	1,370	1,370	15	808	562	0	28	1,334	8	0
その他	99	0	0	99	0	0	0	0	0	0	0
合計	9,003	7,626	7,570	1,433	4,136	3,490	25	455	5,528	1,618	0

令和7年救急概要

1 救急出動件数及び搬送人員数

令和7年中の当消防本部管内の救急出動件数は**9,003件**（前年 8,469件）で前年より534件多く、安房郡市内で1日平均24.60件（前年23.14件）の割合で救急隊が出動したことになります。

また搬送人員は、**7,626人**（前年7,151人）で、安房郡市内の人口約14.71人に1人の割合で運ばれたことになります。 ※安房郡市内の人口 112,188人 R8.1.1現在

2 救急事故種別における出動件数

急病が最も多く、**5,407件（60.06%）**（前年 急病5,222件：61.66%）、次いで転院搬送の1,385件（15.38%）（前年 転院搬送1225件：14.46%）、一般負傷1,265件（14.05%）（前年一般負傷1,176件：13.9%）、交通484件（5.38%）（前年 交通434件：5.12%）の順となっています。

3 救急事故種別における搬送人員数

急病が最も多く**4,546人（59.6%）**（前年 急病4,344人：60.7%）、次いで転院搬送の1,370人（18.0%）（前年 転院搬送1,218人：17.0%）、一般負傷1,081人（14.2%）（前年 一般負傷1,022人：14.3%）、交通458人（6.0%）（前年 交通402人：5.6%）の順となっています。

4 市町別出動件数

館山市が最も多く**4,146件**（前年 館山市3,657件）、次いで南房総市2,378件（前年 南房総市2,365件）、鴨川市1,932件（前年 鴨川市1,902件）、鋸南町527件（前年 鋸南町532件）の順となります。 ※他の地区20件（前年 他の地区13件）

5 月別出動件数

1月が**978件**（前年 12月867件）と最も多く、次いで8月の857件（前年 8月835件）以下2月の831件（前年 7月804件）の順となり、最も少ない月は、4月の612件（前年6月604件）となっています。

6 年代別搬送人員数

80～89歳が最も多く**2,281人（29.9%）**、次いで70～79歳 1,779人（23.3%）、90～99歳 1,177人（15.4%）の順となり、60歳以上は6,008人（78.8%）となっています。

7 時間帯別出動件数

1日のうち**10～12時**の間の出動 **1,228件**（前年 10～12時1,138件）が最も多く、次いで12～14時 1,104件（前年 12～14時1,087件）、14～16時 1,053件（前年 08～10時985件）の順となり、最も少ない時間帯は、02～04時305件（前年 02～04時249件）となっています。

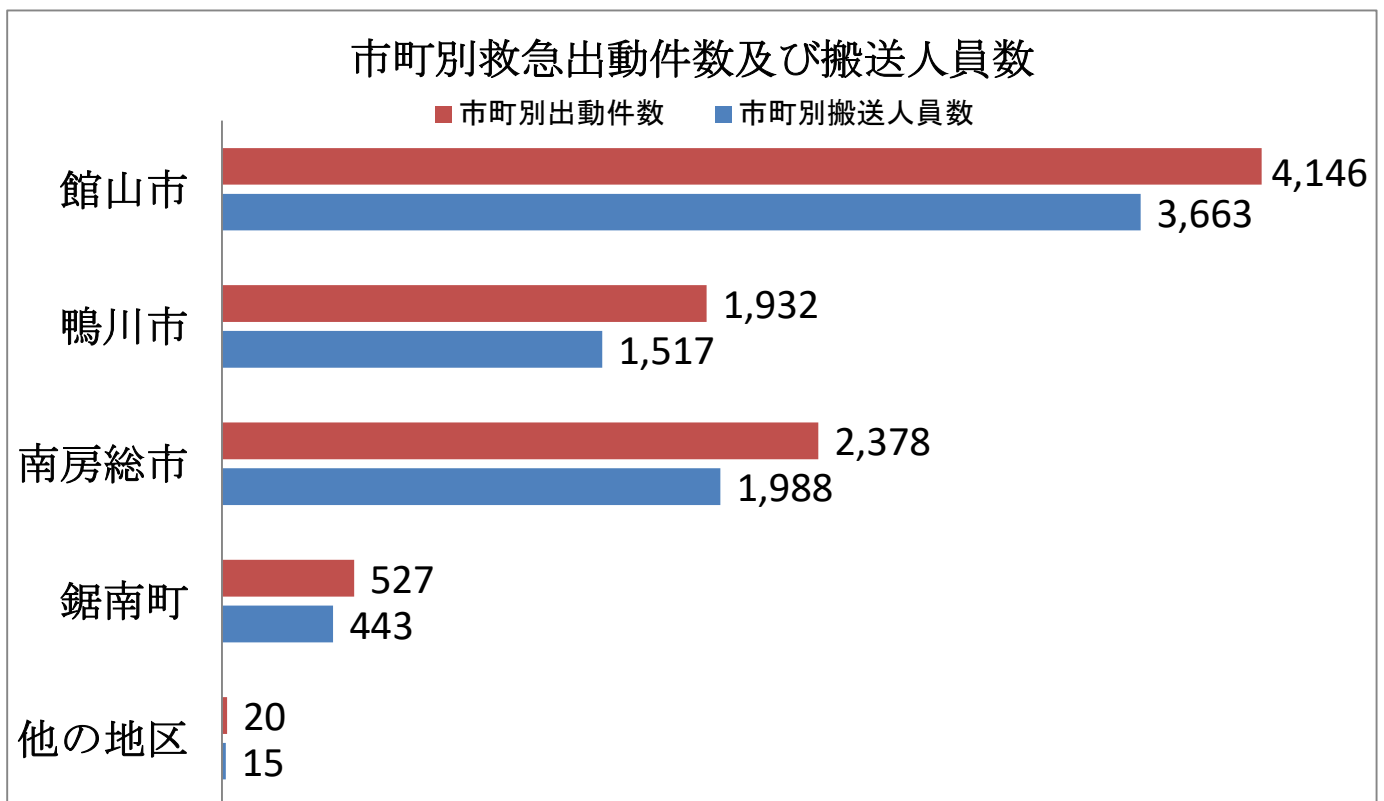
8 曜日別出動件数

月曜日の**1,320件**（前年 月曜日1,289件）が最も多く、次いで**火曜日**の1,304件（前年 火曜日1,246件）、**日曜日**の1,301件（前年 日曜日1,236件）の順となり、最も少なかった曜日は、**金曜日**の1,232件（前年 金曜日1,159件）となっています。

(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員数

(令和7年)

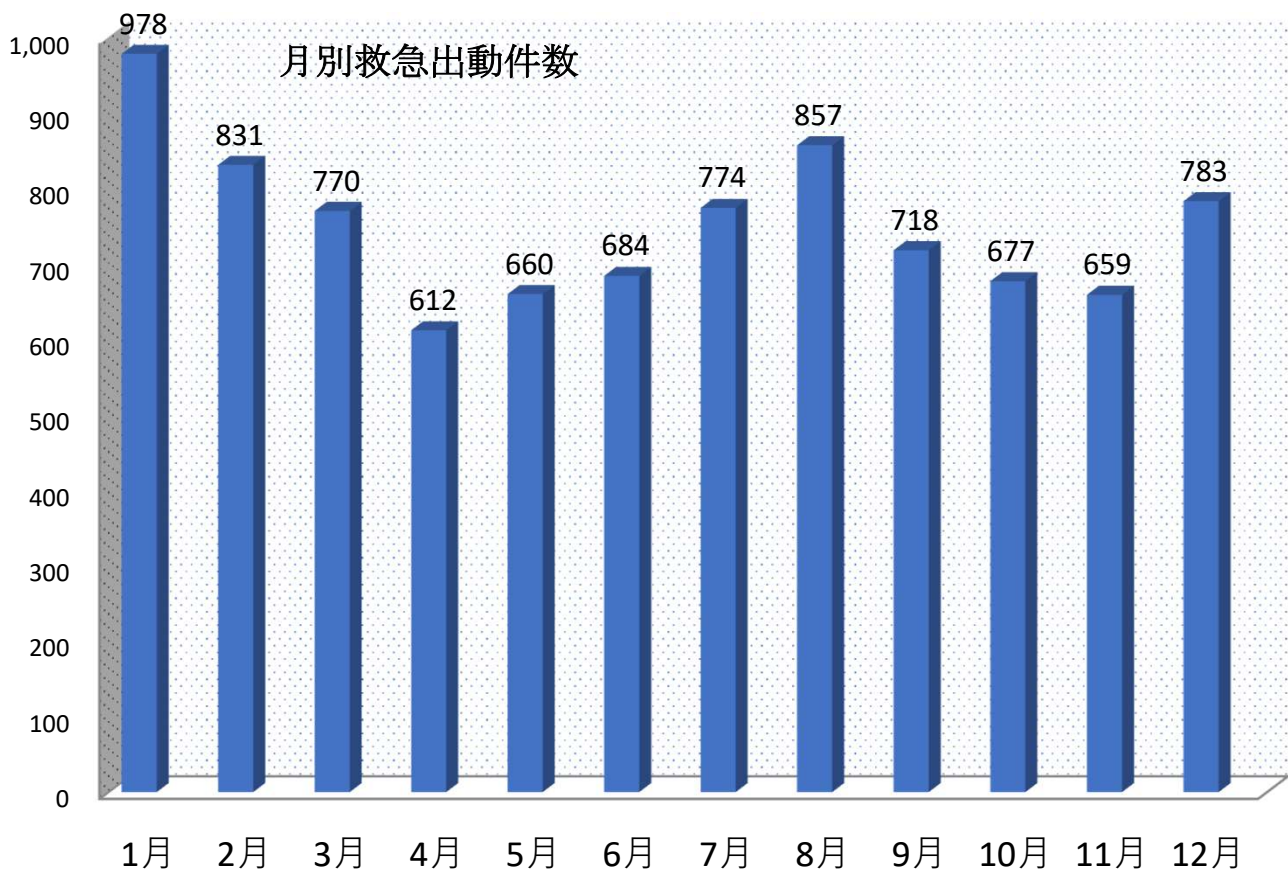
事故種別 市町別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	災	難	通	害	技	傷	害	為	病	搬	他	計
館山市	出動件数	35		12	196	16	10	492	16	14	2,254	1,059	42	4,146
	搬送人員	1		8	185	14	7	440	15	13	1,931	1,049		3,663
鴨川市	出動件数	49		9	128	19	15	296	9	16	1,172	188	31	1,932
	搬送人員	4		1	115	20	12	231	5	7	936	186		1,517
南房総市	出動件数	52		11	129	18	10	395	3	18	1,634	88	20	2,378
	搬送人員	3		4	127	18	10	344	1	10	1,385	86		1,988
鋸南町	出動件数	11		2	27	7	3	79		5	338	49	6	527
	搬送人員			2	27	6	3	64		4	288	49		443
他の地区	出動件数	1			4	1		3		1	9	1		20
	搬送人員				4	1		2		2	6			15
合計	出動件数	148		34	484	61	38	1,265	28	54	5,407	1,385	99	9,003
	搬送人員	8		15	458	59	32	1,081	21	36	4,546	1,370		7,626



(2) 月別救急出動件数

(令和7年)

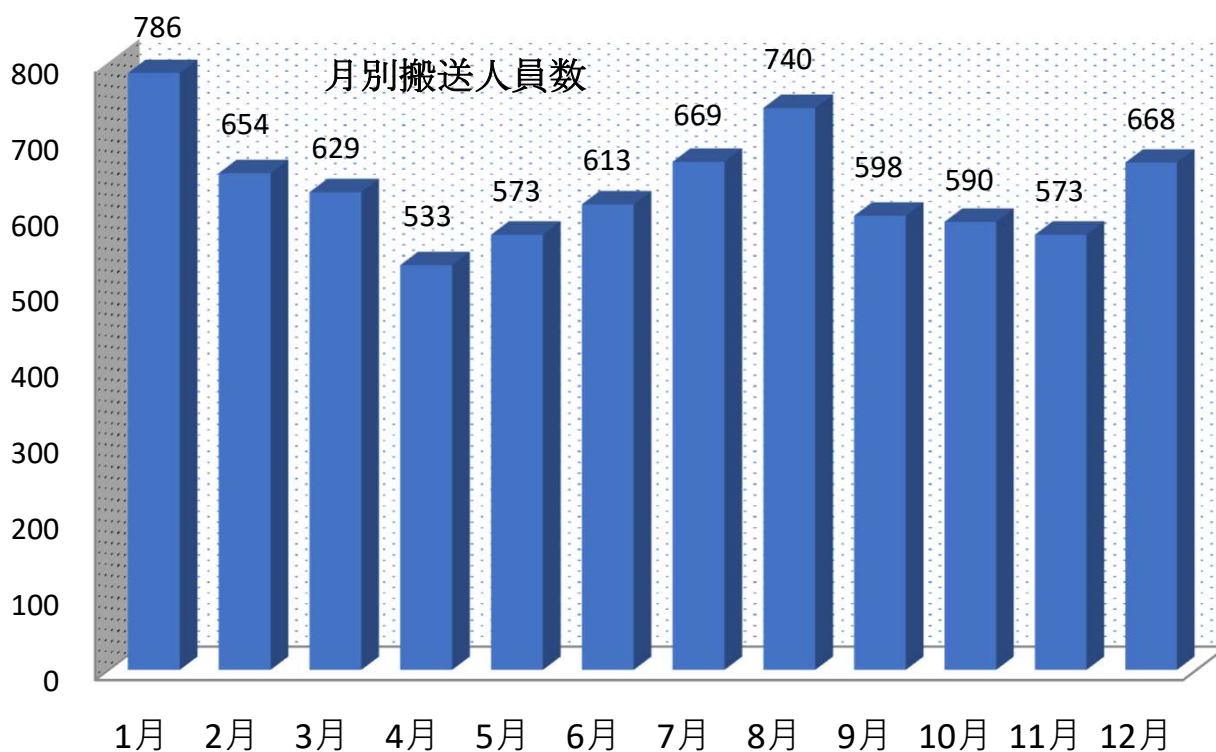
事故種別 月別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他	
1月	27		3	40	5	3	125	2	7	609	150			7	978
2月	39			36	7	6	115	1	2	486	125			14	831
3月	15		3	40	2	2	93	1	4	494	103			13	770
4月	7		2	37	3	3	92	3	3	380	77			5	612
5月	4		3	44	4	4	96	3	3	401	95			3	660
6月	5		2	37	8	3	97	5	3	407	111			6	684
7月	5		8	38	6	4	124	3	5	459	114			8	774
8月	16		7	52	7	3	104	2	2	511	143			10	857
9月	9		3	33	7	1	100	2	9	424	119			11	718
10月	8			37	8	2	103		4	387	119			9	677
11月	8		3	41		3	105	2	6	379	106			6	659
12月	5			49	4	4	111	4	6	470	123			7	783
計	148		34	484	61	38	1,265	28	54	5,407	1,385			99	9,003



(3) 月別傷病程度別搬送人員数

(令和7年)

傷病程度別		死亡	重篤	重症	中等症	軽症	男女別 合計	合計
月別								
1月	男	4	5	27	311	93	440	786
	女	1	3	19	245	78	346	
2月	男		3	24	236	81	344	654
	女	1	6	17	210	76	310	
3月	男	1	4	22	223	81	331	629
	女	1	1	11	206	79	298	
4月	男	4	3	21	203	57	288	533
	女	2	3	15	177	48	245	
5月	男	1	4	16	212	79	312	573
	女	1	1	8	199	52	261	
6月	男		2	16	245	65	328	613
	女		3	11	193	78	285	
7月	男		1	17	264	83	365	669
	女	3	2	7	226	66	304	
8月	男		4	21	276	78	379	740
	女	2	1	17	279	62	361	
9月	男	1	2	21	252	79	355	598
	女		2	6	189	46	243	
10月	男	1	2	11	256	65	335	590
	女		1	13	194	47	255	
11月	男	1	1	23	225	45	295	573
	女	1	1	14	207	55	278	
12月	男		5	23	272	64	364	668
	女		3	12	228	61	304	
男女別計	男	13	36	242	2,975	870	4,136	7,626
	女	12	27	150	2,553	748	3,490	
合計		25	63	392	5,528	1,618	7,626	

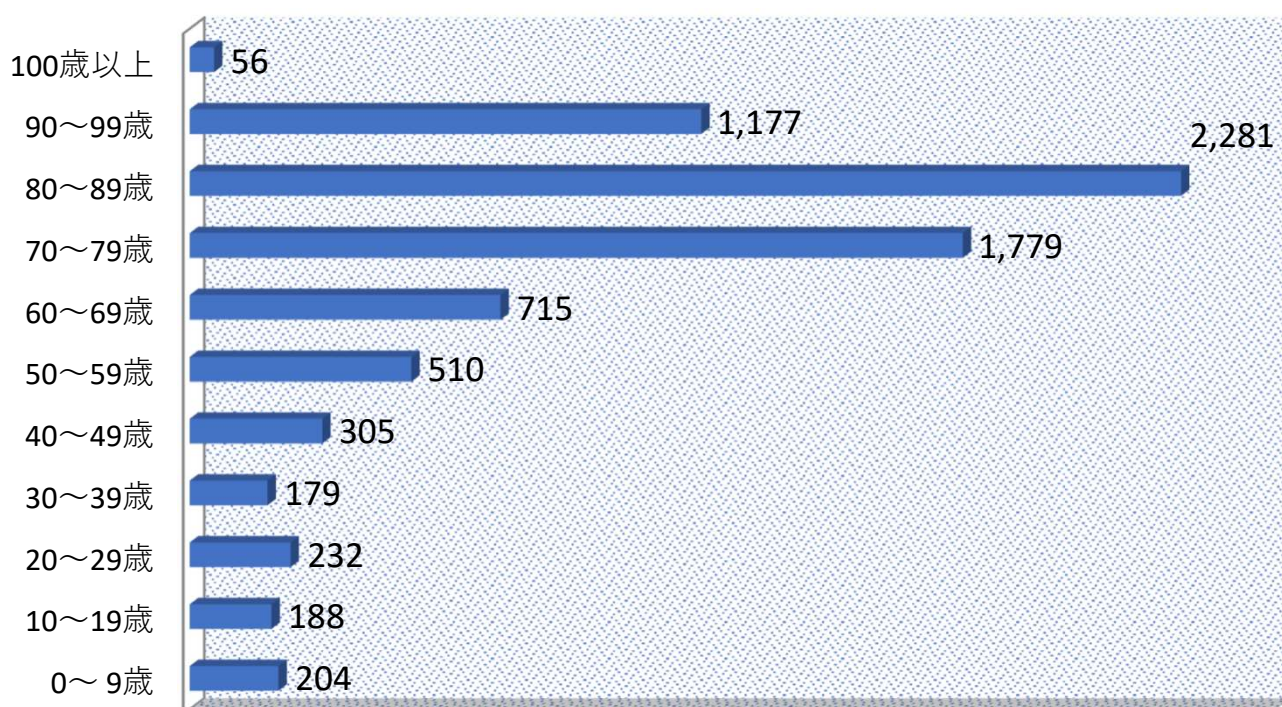


(4) 年代別事故種別搬送人員数

(令和7年)

事故種別等		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	男女別計	合計
年代別														
0～9	男				8			19			75	22	124	204
	女				2		1	12			48	17	80	
10～19	男			1	18		20	13	1	3	41	8	105	188
	女				18	1	4	6		3	48	3	83	
20～29	男			1	24	6	1	19	5	4	53	18	131	232
	女				27			8		7	51	8	101	
30～39	男			1	17	2		8		2	52	7	89	179
	女				13			8		2	54	13	90	
40～49	男			1	30	2	4	19	3	2	86	27	174	305
	女			1	22		1	10	2	3	70	22	131	
50～59	男	1		3	46	21	1	33	5	4	142	67	323	510
	女				25			23	2		107	30	187	
60～69	男			2	35	10		50		1	298	105	501	715
	女			1	25	2		44			111	31	214	
70～79	男	3			47	12		131	1	1	672	228	1,095	1,779
	女	1			44	2		116	1	1	394	125	684	
80～89	男	2		2	21	1		139		2	749	250	1,166	2,281
	女	1		2	23			194	1		693	201	1,115	
90～99	男				8			66		1	269	74	418	1,177
	女				5			154			490	110	759	
100歳以上	男							1			7	2	10	56
	女							8			36	2	46	
男女別計	男	6		11	254	54	26	498	15	20	2,444	808	4,136	7,626
	女	2		4	204	5	6	583	6	16	2,102	562	3,490	
合計		8		15	458	59	32	1,081	21	36	4,546	1,370	7,626	

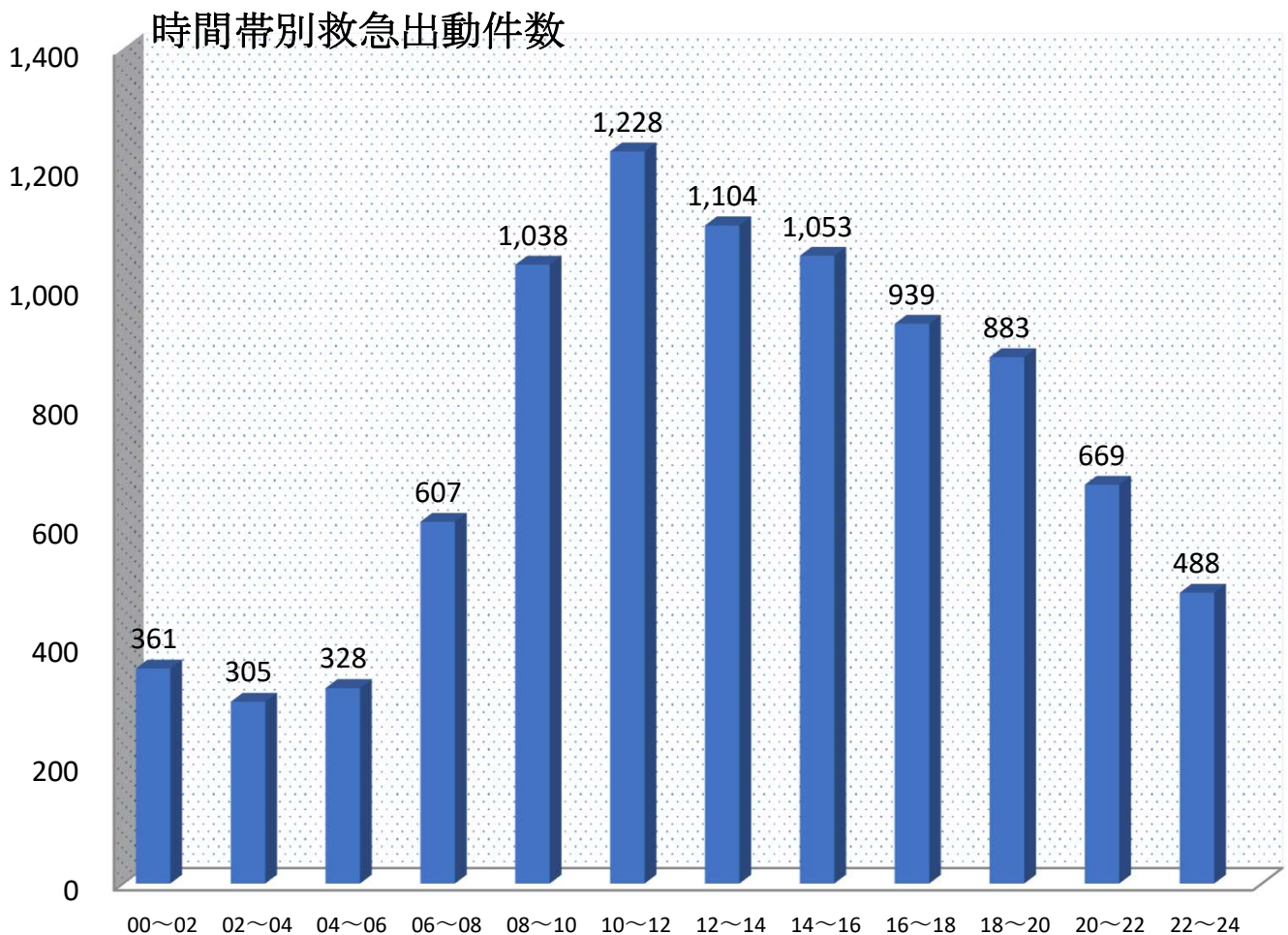
年代別搬送人員数



(5) 時間帯別救急出動件数

(令和7年)

事故種別 時間帯別	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				計
											転院 搬送	医師 搬送	資機材 輸送	その他	
00～02	1			7			40	8	2	254	46			3	361
02～04			1	3	1	1	30	3	3	230	26			7	305
04～06			1	10			39	1		252	20			5	328
06～08	2		4	28			113	2	5	432	19			2	607
08～10	15		3	64	10	2	163	3	7	686	74			11	1,038
10～12	54		8	75	17	13	180		4	662	201			14	1,228
12～14	28		7	59	14	9	151	2	2	578	243			11	1,104
14～16	25		2	104	5	7	136	1	10	539	210			14	1,053
16～18	8		6	60	7	4	150	1	5	480	209			9	939
18～20	8		2	45	4	2	107		9	544	152			10	883
20～22	7			15	1		88	5	6	432	110			5	669
22～24				14	2		68	2	1	318	75			8	488
計	148		34	484	61	38	1,265	28	54	5,407	1,385			99	9,003

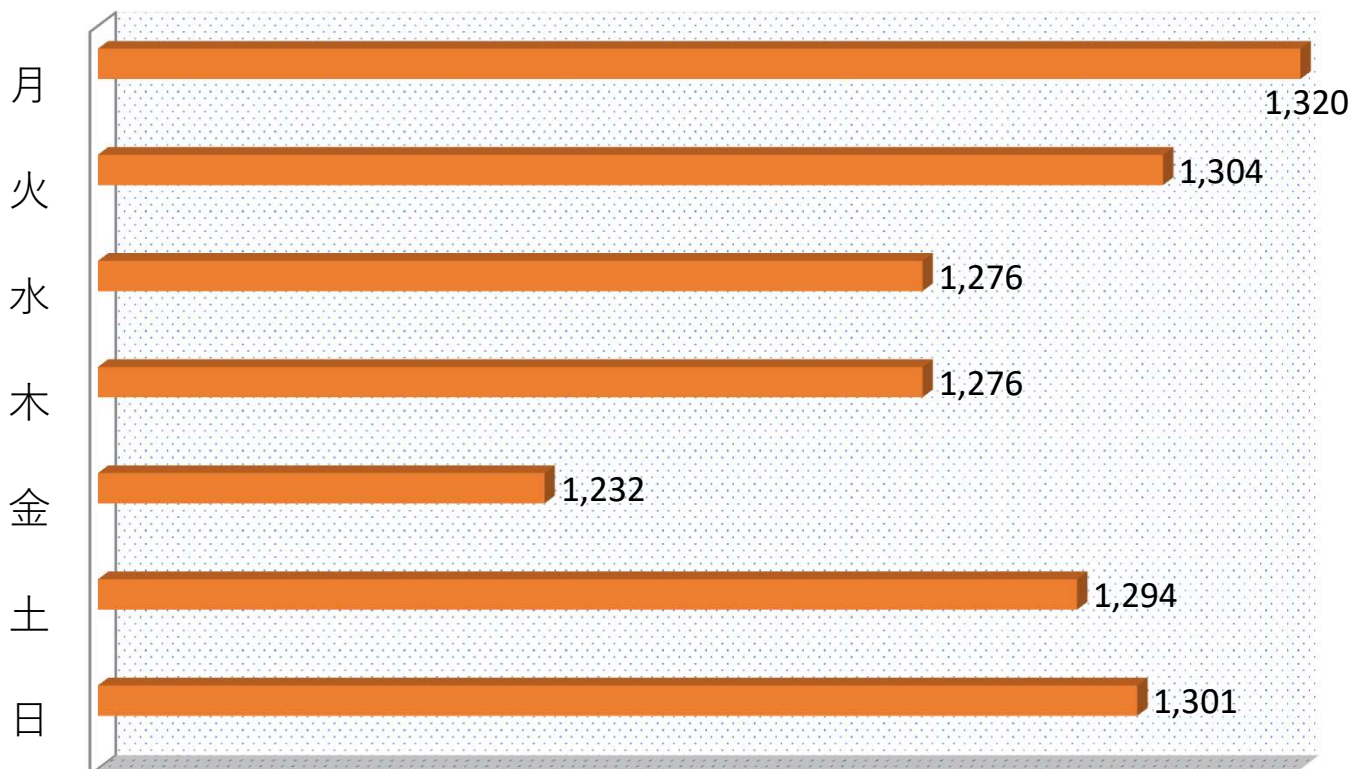


(6) 曜日別救急出動件数

(令和7年)

事故種別 曜日別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	その他	合 計
月	13		7	57	8	3	195	2	8	798	221	8	1,320
火	24		2	62	10	5	189	5	10	780	209	8	1,304
水	12		3	59	7	1	175	3	4	792	203	17	1,276
木	17		7	81	16	4	172		13	752	197	17	1,276
金	23		5	62	7	3	153	4	3	746	208	18	1,232
土	27		6	99	7	9	181	4	7	740	198	16	1,294
日	32		4	64	6	13	200	10	9	799	149	15	1,301
合 計	148		34	484	61	38	1,265	28	54	5,407	1,385	99	9,003

曜日別出動件数

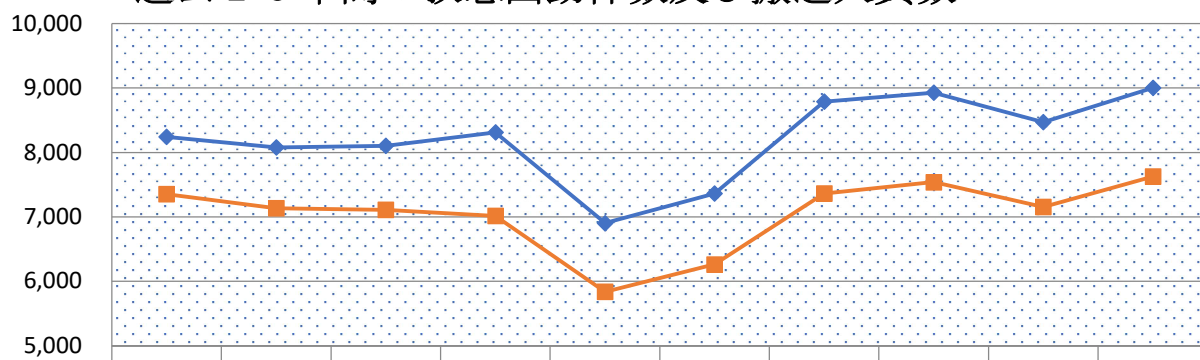


(7) 過去10年間の救急出動件数及び搬送人員

(令和7年)

年別	区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	出動件数
H28	出動件数	94	10	40	618	52	45	1,069	29	87	4,927	1,180	91	8,242
	搬送人員	17	5	31	635	48	40	991	20	47	4,361	1,157	3	7,355
H29	出動件数	110	4	32	665	67	44	1,125	24	62	4,681	1,169	95	8,078
	搬送人員	14	2	15	682	63	44	1,018	17	30	4,103	1,145	4	7,137
H30	出動件数	87	1	62	638	53	34	1,102	17	57	4,848	1,142	62	8,103
	搬送人員	14		32	657	49	32	978	13	39	4,183	1,112	1	7,110
H31	出動件数	87	19	52	506	65	30	1,178	20	74	5,013	1,107	162	8,313
	搬送人員	10	6	17	495	60	26	1,031	15	45	4,216	1,093		7,014
R2	出動件数	88		34	447	74	14	1,028	29	92	4,162	848	87	6,903
	搬送人員	18		10	443	70	13	889	23	54	3,485	833	1	5,839
R3	出動件数	86		46	412	75	14	1,037	21	81	4,330	1,172	88	7,362
	搬送人員	15		20	396	68	10	886	13	48	3,647	1,160		6,263
R4	出動件数	107		26	425	49	28	1,203	27	89	5,286	1,454	97	8,791
	搬送人員	14		11	391	42	23	1,051	20	56	4,314	1,441	2	7,365
R5	出動件数	124	2	39	473	56	28	1,171	17	68	5,468	1,397	87	8,930
	搬送人員	21		18	455	51	22	1,009	11	40	4,526	1,387	2	7,542
R6	出動件数	105		21	434	62	38	1,176	24	54	5,222	1,225	108	8,469
	搬送人員	14		9	402	59	34	1,022	20	32	4,344	1,218		7,154
R7	出動件数	148		34	484	61	38	1,265	28	54	5,407	1,385	99	9,003
	搬送人員	8		15	458	59	32	1,081	21	36	4,546	1,370		7,626

過去10年間の救急出動件数及び搬送人員数

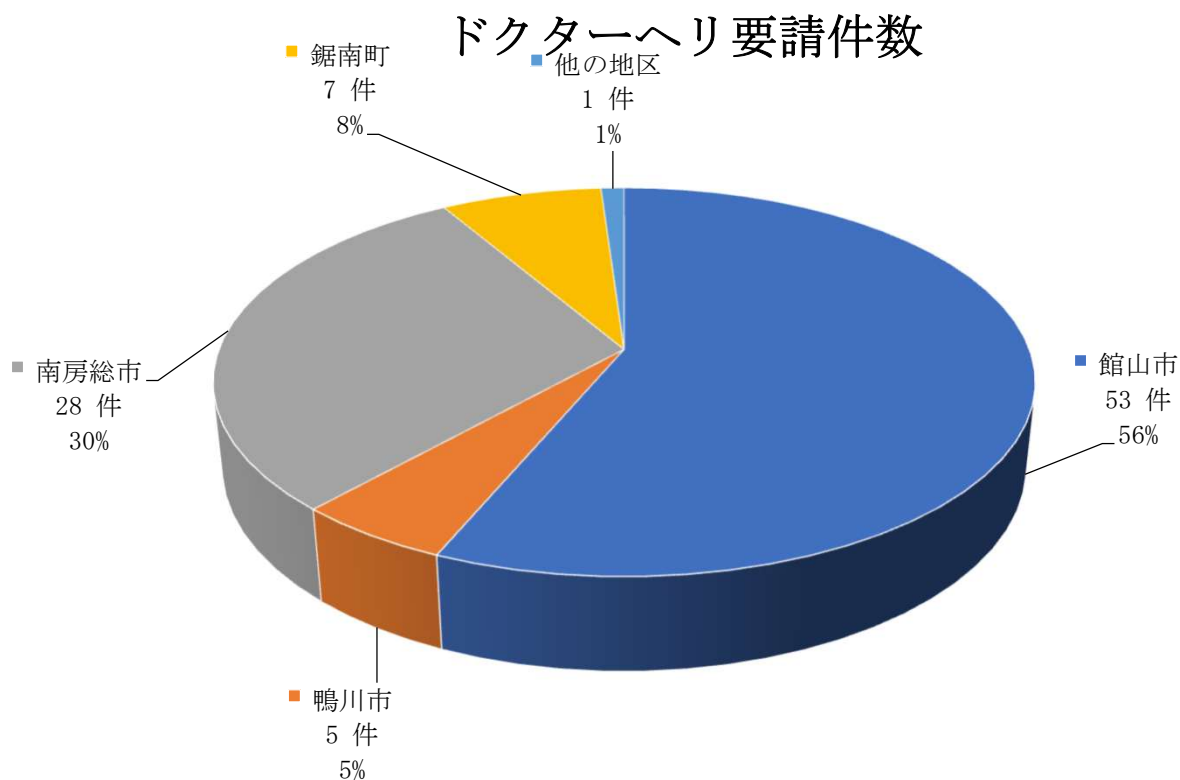


	H 28年	H 29年	H 30年	H 31年	R 2年	R 3年	R 4年	R 5年	R 6年	R 7年
◆ 出動件数	8,242	8,078	8,103	8,313	6,903	7,362	8,791	8,930	8,469	9,003
■ 搬送人員	7,355	7,137	7,110	7,014	5,839	6,263	7,365	7,542	7,154	7,626

(8) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員数

(令和7年)

市町別		事故種別												
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
館山市	要請件数			2	5	1		6			37	2		53
	搬送人員			2	4	1		3			32	2		44
鴨川市	要請件数				1	1		2			1			5
	搬送人員				1									1
南房総市	要請件数			1	3	3		4			17			28
	搬送人員				2	1		2			10			15
鋸南町	要請件数			1	2			2			2			7
	搬送人員				2			2			2			6
他の地区	要請件数				1									1
	搬送人員				1									1
合計	要請件数			4	12	5		14			57	2		94
	搬送人員			2	10	2		7			44	2		67



(9) 救急隊員の行った応急処置状況

(令和7年)

事故種別等 応急処置	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				合計
											転院 搬送	医師 搬送	資機材 輸送	その他	
対象人員	8		15	458	59	32	1,081	21	36	4,546	1,370				7,626
酸素吸入	3		12	34	7		68		8	1,067	348				1,547
気道確保			5	2	2		4		4	141	1				159
気管挿管			2				2								4
口腔内吸引			4	2	2		6		1	32	1				48
S p O 2 測定	20		15	505	59	36	1,221	25	36	4,963	1,373			15	8,268
人工呼吸			2							25	3				30
心電図	4		19	308	35	10	735	8	35	4,339	1,180			2	6,675
心電図伝送 (12誘導)							2		1	214					217
血圧測定	16		15	505	59	36	1,190	25	36	4,890	1,356			13	8,141
除細動			1	1			1			9					12
静脈路確保			4	8	5		9		5	275	3				309
胸骨圧迫 (心マッサージ)			1	1			1			19					22
心肺蘇生			5	4	2		5		5	134	1				156
アドレナリン投与			4	4	2		4		3	75					92
ブドウ糖投与										18					18
血糖測定				1			1			154					156
保温			4	3			16		2	56	8				89
冷却						2	1			21					24
体温測定 (検温)	16		15	504	58	36	1,217	24	36	4,942	1,361			14	8,223
聴診器聴取	4		15	198	21	1	161	4	18	1,325	138			3	1,888
止血				5	8		43		1	32	2				91
固定			1	379	35	6	428	9	9	126	8				1,001
体位管理			1	5	2		12		2	104	6			1	133
被覆	2		1	88	19	1	289	8	7	44					459
在宅療法				2			21			248	28				299
その他の 応急処置										1					1
合計	65		126	2,559	316	128	5,437	103	209	23,254	5,817			48	38,062

(10) 月別救急講習状況

(令和7年)

区分 月別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要項に基づく普及講習						合計
	普通救命講習		応急手当指導員講習	応急手当普及員講習		救命入門 コース	
	受講人数		受講人数	受講人員		受講人数	
	I	II	II	I	II		
1月	16						16
2月	30						30
3月	13		5				18
4月	24						24
5月	55						55
6月	32	14					46
7月	10				2		12
8月							
9月	22		2				24
10月	35						35
11月	71	7					78
12月	46						46
合計	354	21	7		2		384

2 救助

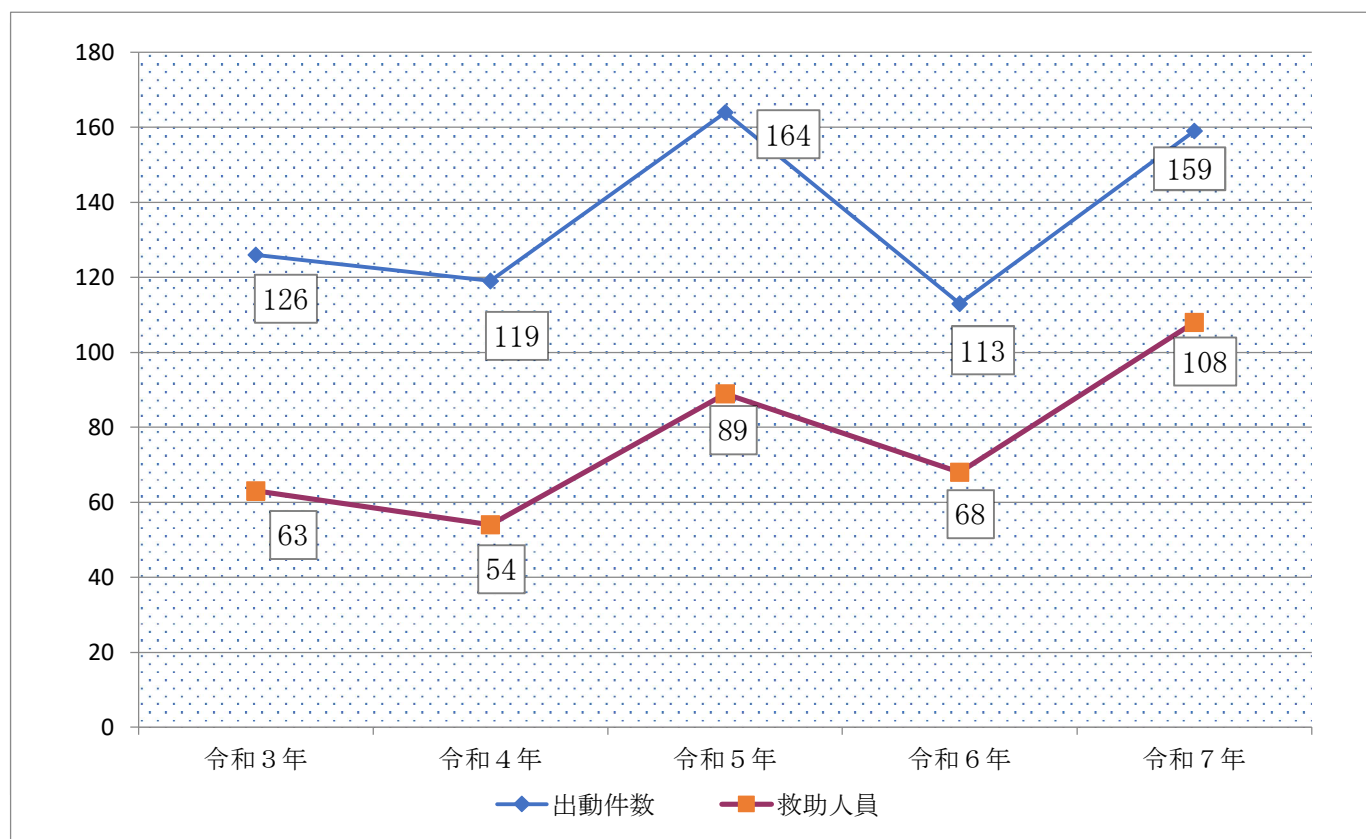
(1) 市町別救助活動状況

(令和7年)

事故種別 市町別		火	交	水	自然	機	建	ガス・	破	そ	合
		災	通	難	災害	械	物	酸欠	裂	の他	計
館山市	出動件数	1	20	4	0	1	29	0	0	11	66
	活動件数	1	11	1	0	1	21	0	0	3	38
	救助人員	1	14	1	0	1	21	0	0	3	41
鴨川市	出動件数	0	11	4	0	3	16	0	0	13	47
	活動件数	0	9	3	0	3	9	0	0	7	31
	救助人員	0	9	3	0	4	9	0	0	9	34
南房総市	出動件数	0	9	8	0	0	7	0	0	12	36
	活動件数	0	4	4	0	0	6	0	0	8	22
	救助人員	0	4	4	0	0	6	0	0	10	24
鋸南町	出動件数	0	2	0	0	0	2	0	0	5	9
	活動件数	0	2	0	0	0	2	0	0	4	8
	救助人員	0	2	0	0	0	2	0	0	4	8
管 外	出動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	活動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	救助人員	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
計	出動件数	1	42	16	0	4	54	0	0	42	159
	活動件数	1	26	8	0	4	38	0	0	23	100
	救助人員	1	29	8	0	5	38	0	0	27	108

(2) 過去5年間の救助活動状況

事故種別 年		火	交	水	自然	機	建	ガス	破	そ	合計
		災	通	難	災害	械	物	・酸欠	裂	の他	
令和3年	出動件数	0	24	28	0	3	34	0	0	37	126
	活動件数	0	7	15	0	1	17	0	0	16	56
	救助人員	0	11	18	0	3	15	0	0	16	63
令和4年	出動件数	3	26	17	0	1	40	0	0	32	119
	活動件数	2	9	12	0	0	18	0	0	11	52
	救助人員	2	14	11	0	0	15	0	0	12	54
令和5年	出動件数	0	40	27	4	4	53	2	0	34	164
	活動件数	0	15	9	1	4	24	1	0	18	72
	救助人員	0	16	7	12	10	22	1	0	21	89
令和6年	出動件数	1	29	15	0	1	30	1	0	36	113
	活動件数	1	13	9	0	0	21	1	0	20	65
	救助人員	1	15	9	0	0	22	1	0	20	68
令和7年	出動件数	1	42	16	0	4	54	0	0	42	159
	活動件数	1	26	8	0	4	38	0	0	23	100
	救助人員	1	29	8	0	5	38	0	0	27	108



(3) 救助隊訓練状況

(令和7年)

区分	合計	体力練成	ロープ 基本応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事象想定 訓練	その他の 訓練
合計	661回 4080人 1311時間 10分	8回 46人 7時間 30分	251回 1592人 503時間 15分	16回 88人 38時間 50分	119回 714人 241時間 49分	73回 453人 158時間 40分	194回 1187人 361時間 06分
1月	32回 188人 61時間 10分	3回 18人 3時間 00分	8回 44人 17時間 55分	2回 12人 6時間 00分	4回 25人 11時間 30分	2回 12人 3時間 30分	13回 77人 19時間 15分
2月	37回 206人 64時間 30分	2回 10人 2時間 00分	11回 58人 18時間 45分	1回 6人 2時間 00分	5回 29人 10時間 45分	1回 6人 3時間 00分	17回 97人 28時間 20分
3月	47回 270人 84時間 30分	2回 13人 2時間 00分	11回 66人 23時間 00分	3回 10人 6時間 20分	15回 89人 37時間 00分	0回 0人 0時間 00分	16回 92人 16時間 10分
4月	117回 783人 221時間 35分	0回 0人 0時間 00分	93回 634人 186時間 30分	2回 14人 2時間 30分	13回 79人 18時間 55分	1回 6人 2時間 30分	8回 50人 11時間 10分
5月	84回 540人 157時間 30分	1回 5人 0時間 30分	67回 444人 131時間 40分	1回 6人 1時間 30分	9回 44人 17時間 20分	0回 0人 0時間 00分	6回 41人 6時間 30分
6月	51回 303人 94時間 45分	0回 0人 0時間 00分	16回 92人 27時間 40分	2回 11人 7時間 00分	14回 83人 31時間 50分	5回 34人 7時間 55分	14回 83人 20時間 20分
7月	59回 371人 132時間 35分	0回 0人 0時間 00分	10回 63人 24時間 05分	1回 6人 4時間 00分	20回 122人 40時間 35分	12回 83人 32時間 00分	16回 97人 31時間 55分
8月	50回 308人 98時間 35分	0回 0人 0時間 00分	13回 74人 31時間 50分	1回 5人 2時間 10分	7回 43人 14時間 40分	11回 74人 22時間 05分	18回 112人 27時間 50分
9月	40回 238人 79時間 00分	0回 0人 0時間 00分	5回 29人 12時間 20分	0回 0人 0時間 00分	9回 54人 12時間 30分	13回 76人 30時間 30分	13回 79人 23時間 40分
10月	52回 305人 98時間 26分	0回 0人 0時間 00分	5回 21人 9時間 00分	0回 0人 0時間 00分	5回 31人 7時間 50分	14回 84人 30時間 05分	28回 169人 51時間 31分
11月	43回 268人 105時間 45分	0回 0人 0時間 00分	8回 50人 12時間 30分	0回 0人 0時間 00分	6回 38人 16時間 20分	7回 38人 12時間 40分	22回 142人 64時間 15分
12月	49回 300人 112時間 29分	0回 0人 0時間 00分	4回 17人 8時間 00分	3回 18人 7時間 20分	12回 77人 22時間 34分	7回 40人 14時間 25分	23回 148人 60時間 10分

※枠内の上段：訓練回数、中段：訓練人員、下段：訓練時間

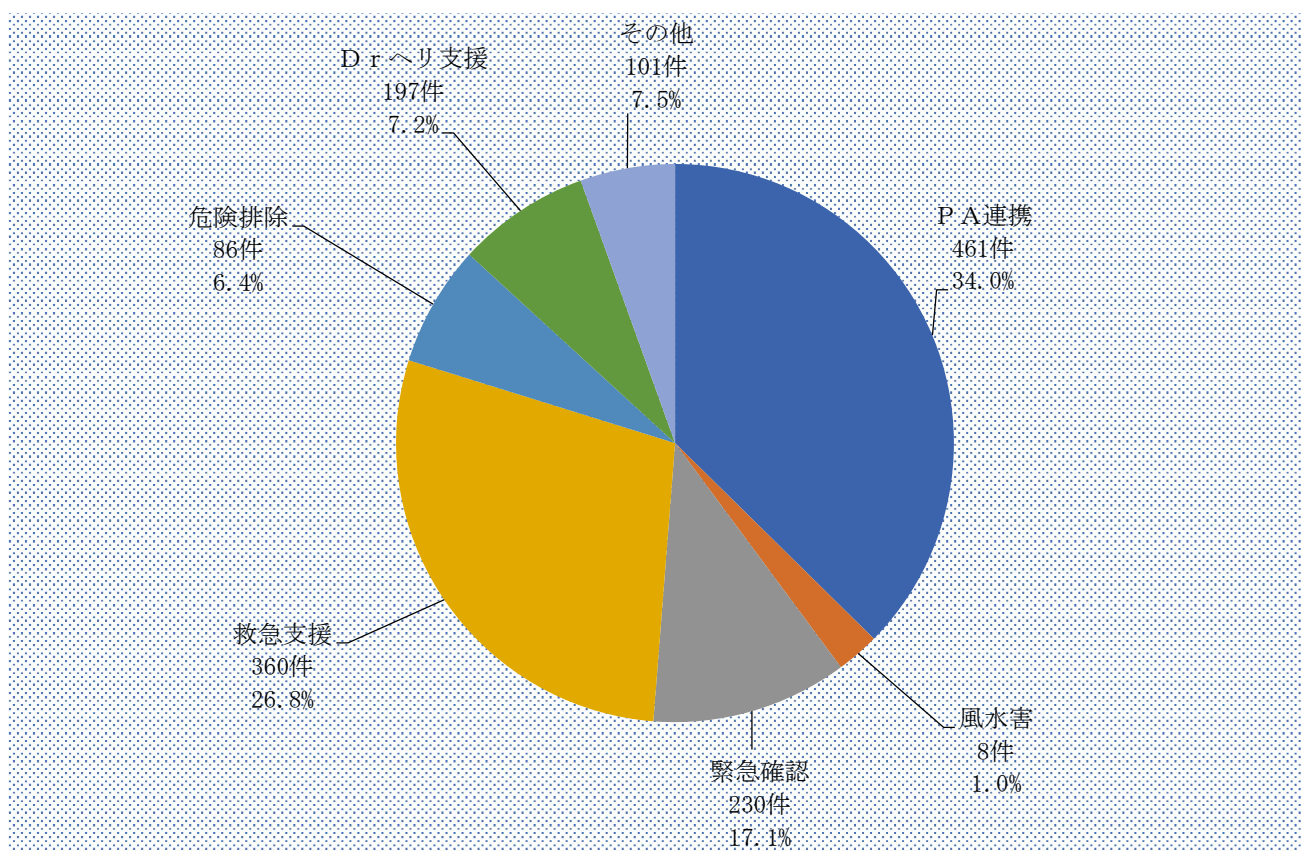
3 その他

(1) その他出動件数

(令和7年)

種別 区分	P A 連携	風水害	緊急確認	救急支援	危険排除	D r へり支援	その他	合計
出動件数	461	8	230	360	86	97	101	1,343

その他出動件数



1 P A連携

救命事案の救急事故で、消防車（Pumper）と救急車（Ambulance）が同時出動し、一刻も早い救急活動を実施し、救命率を向上するための連携。

2 救急支援

救急隊のみでは搬送が困難な事案、交通量のある道路での安全管理、救急隊の到着までに時間を要する場合等に出勤。

3 D r へり支援

D r へり飛来に伴う離着陸時の安全管理

平成25年 2月26日から、P A連携・救急支援運用開始

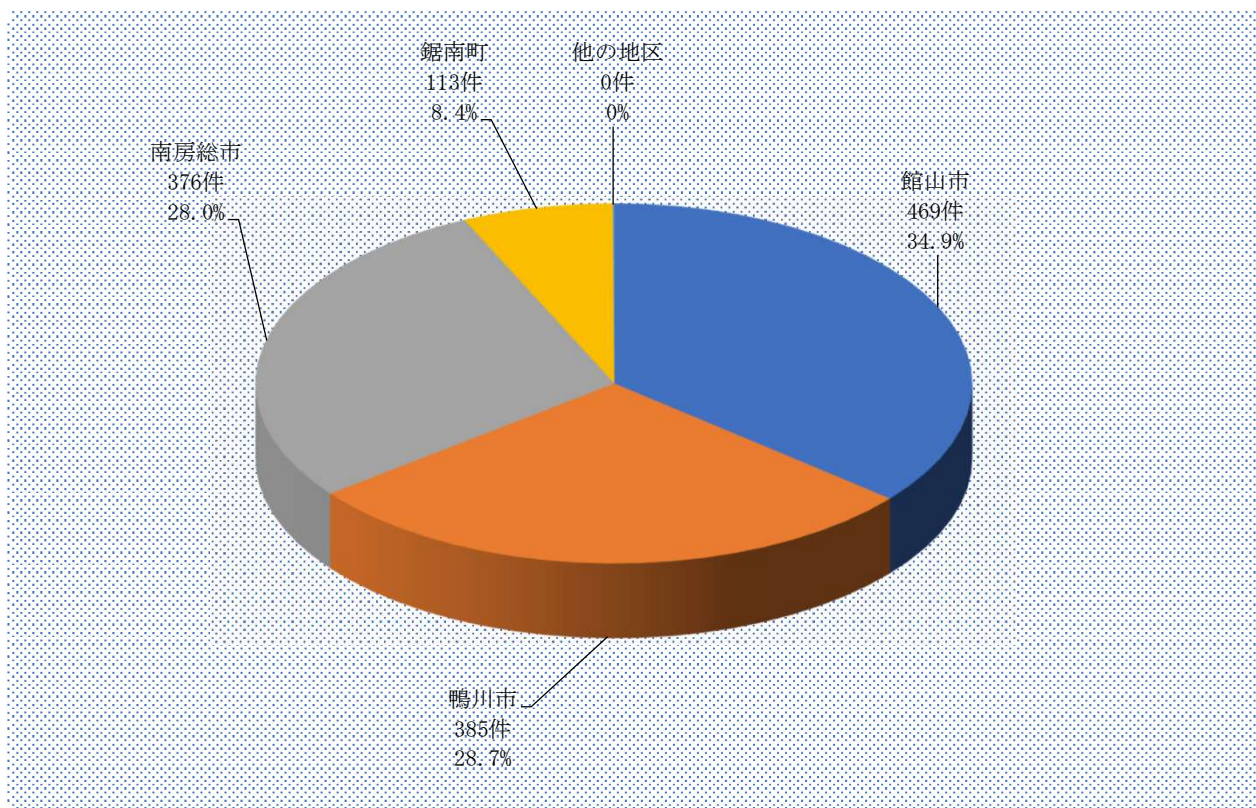
平成27年 1月 1日からその他出動統計システム確立

(2) 市町別出動件数

(令和7年)

種別 市町別	P A 連携	風水害	緊急確認	救急支援	危険排除	D r へリ支援	その他	合計
館山市	178	4	79	100	35	53	20	469
鴨川市	119	1	58	121	20	6	60	385
南房総市	140	3	67	91	28	30	17	376
鋸南町	24	0	26	48	3	8	4	113
他の地区	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	461	8	230	360	86	97	101	1,343

市町別出動件数

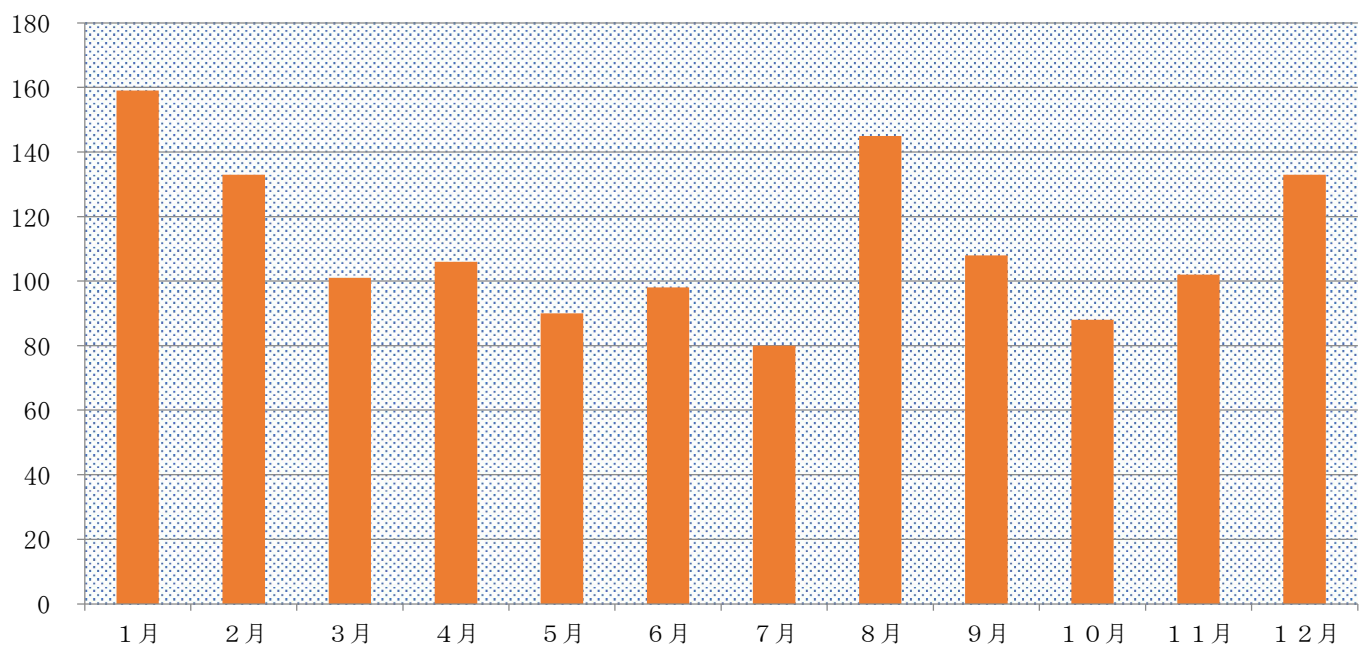


(3) 月別出動件数

(令和7年)

種別 月別	P A 連携	風水害	緊急確認	救急支援	危険排除	D r へリ支援	その他	合計
1月	77	1	16	27	10	13	15	159
2月	56	0	18	30	4	13	12	133
3月	40	1	18	24	8	3	7	101
4月	44	0	17	20	8	7	10	106
5月	27	0	14	31	6	4	8	90
6月	28	0	16	30	8	11	5	98
7月	22	0	16	30	4	8	0	80
8月	34	1	24	49	14	12	11	145
9月	30	5	19	36	3	7	8	108
10月	32	0	21	22	4	4	5	88
11月	30	0	23	22	10	7	10	102
12月	41	0	28	39	7	8	10	133
合計	461	8	230	360	86	97	101	1,343

月別出動件数

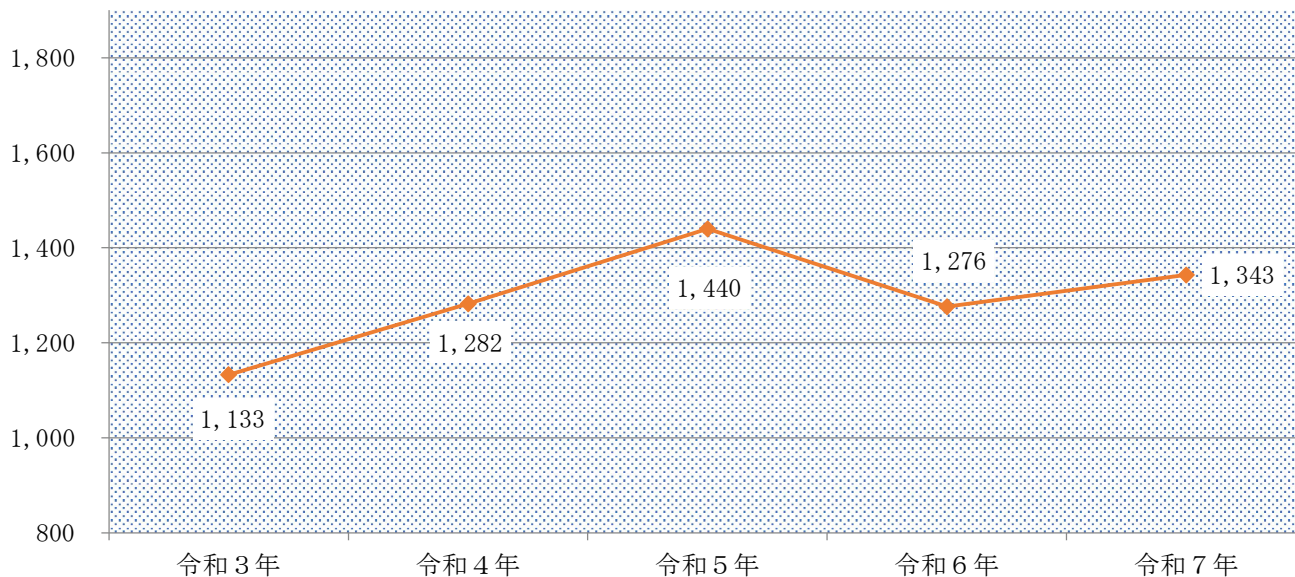


(4) 過去5年間の出動件数

(令和7年)

事故種別		PA連携	風水害	緊急確認	救急支援	危険排除	Drヘリ支援	その他	合計
年									
令和3年	出動件数	417	32	191	269	91	91	42	1,133
令和4年	出動件数	537	5	183	324	78	83	72	1,282
令和5年	出動件数	538	36	164	411	101	111	79	1,440
令和6年	出動件数	476	12	192	344	77	101	74	1,276
令和7年	出動件数	461	8	230	360	86	97	101	1,343

出 動 件 数

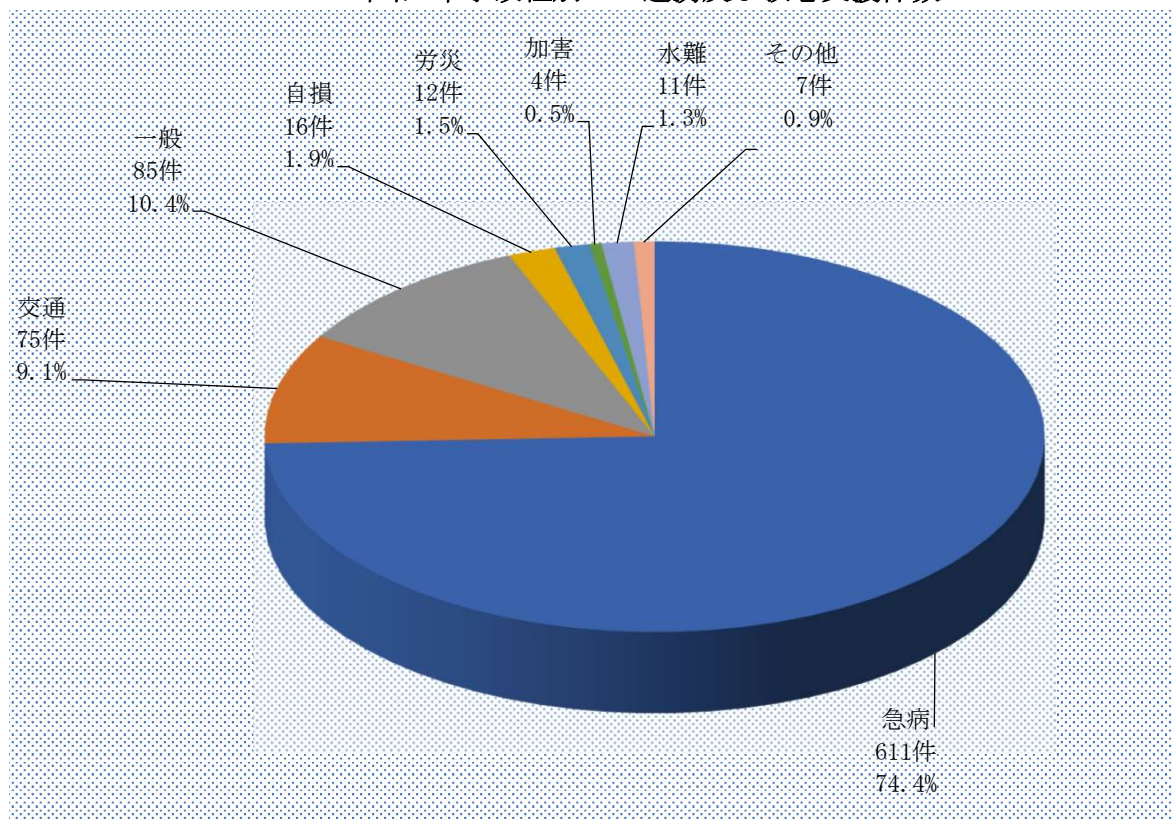


(5) 過去5年間の事故種別PA連携及び救急支援件数

(令和7年)

事故種別 年		急	交	一	自	労	加	水	その他	合
		病	通	般	損	災	害	難		計
令和3年	PA連携	376	12	15	9	4	0	1	0	417
	救急支援	141	47	47	11	8	5	6	4	269
	合計	517	59	62	20	12	5	7	4	686
令和4年	PA連携	478	6	31	16	5	0	1	0	537
	救急支援	185	42	67	10	3	9	5	3	324
	合計	663	48	98	26	8	9	6	3	861
令和5年	PA連携	484	8	19	17	4	0	5	1	538
	救急支援	244	66	77	11	4	2	5	2	411
	合計	728	74	96	28	8	2	10	3	949
令和6年	PA連携	427	14	23	8	4	0	0	0	476
	救急支援	198	56	63	7	7	6	5	2	344
	合計	625	70	86	15	11	6	5	2	820
令和7年	PA連携	411	10	22	7	5	0	6	0	461
	救急支援	200	65	63	9	7	4	5	7	360
	合計	611	75	85	16	12	4	11	7	821

令和7年事故種別PA連携及び救急支援件数



令和7年版 消防年報

令和8年5月発行

編集発行 安房郡市消防本部 総務課

〒294-0045 千葉県館山市北条686番地1
TEL 0470-22-0119 (代表)
TEL 0470-22-2902 (総務課直通)
FAX 0470-22-6562